



小谷村村勢要覧資料集

# 小谷村 村勢要覧資料集

平成30年3月  
小谷村

平成30年3月

# 自然

中部山岳、妙高戸隠連山、二つの国立公園に抱かれ、中央を流れる姫川。小谷村の美しい自然は人々の心を癒します。



新緑の風景



新緑の白馬大池



コルチナウッドチップロード



ぶなの原生林



新緑の鎌池



伊折雪景色

# 温泉



雨飾高原露天風呂

小谷村に存在する数々の名湯。そのどれもが様々な効能で人々の心と身体に癒しを与えてくれます。

- 小谷温泉
- 小谷温泉奥の湯
- 雨飾高原露天風呂
- 奉納温泉
- 姫川温泉
- 湯原温泉
- 深山温泉
- 来馬温泉
- 下里瀬温泉
- 梅池高原
- 白馬乗鞍高原
- 奥白馬温泉

# 祭



塩の道祭り

地域の伝統の象徴である祭りにはそれぞれに特徴があり、人々に活気を与えてくれます。



大網火祭り

- 大宮諏訪神社例祭
- 千国諏訪神社例祭
- 深原 花灯籠祭り
- 大網火祭り
- 塩の道祭り

# 特産品



小谷村に古くから伝わる食文化や伝統文化、山村の小谷村での生活が生み出した特産品。集落やグループでの意欲のある取り組みにより、小谷村の特産品は日々進化を続けています。

- 日本酒
- 焼酎
- 蕎麦
- 漬け物
- 小谷野豚
- ぼろ織り
- ちゃのこ
- わら細工
- 等



村 章



村 花



otari

村 木

## 村 章

村章は小谷村のかしら文字の「オ」を図案化し、雄大な山と清流の川を形どり、円は村民の和・団結・協調を意味し、未来に向かって限りなく発展する姿を象徴する。

昭和43年9月3日 制定

## 村 旗

村章の白色は、小谷村の雪と清潔な村民性をあらわし、地色のみどりは小谷村の林野の自然の色をしめし、未来に発展する希望の色を象徴する。

昭和43年11月1日 制定

## 小谷村村民憲章

- 一、清き流れの姫川を守り  
緑ゆたかな山々を愛しましょう
- 一、ふる里の民俗文化を継承し  
より高い伝統を創りましょう
- 一、あたたかい家庭をつくりみんなで助け合って  
健全で明るい村を築きましょう
- 一、勤労に励み知恵と力を出し合って  
豊かな産業を育てましょう
- 一、広く視野を養い厳しい自然に打克って  
輝く未来を拓きましょう

昭和53年10月28日 制定

## 村 花 (大山ざくら)

村内各地に古くから自生し、長い冬を耐え春を迎える村人に親しまれ愛されてきたこの高木の桜は、耐雪性に富み、将来に向け植樹も容易である。

花は大きく、色は赤味が強く鮮やかで、残雪の早春に気高く爛漫と咲く様は限りない発展を願う村のシンボルにふさわしい。

昭和63年7月13日 指定

## 村 木 (ぶな)

白い木肌、新緑と黄葉が魅力的な木で、村内各所に古くから自生し、深山の風雪に負けることなく高く生い茂る姿は、力強い生命力が感じられる。

水を蓄え、国土を守る自然の営みの根幹をなすぶなの森は、豊かな自然の象徴として、村の発展をこの森の姿に重ね、末永く愛し守り継ぐ。

平成20年9月17日 指定

# CONTENTS

■ 位置・地勢	5
〈位置・面積〉	
■ 気象	6
■ 沿革	6
■ 行政	7
■ 議会	8
■ 消防	9
■ 選挙	10
■ 財政	11
■ 人口	14
■ 産業・経済・建設	17
〈農林業・商工業・観光・建設〉	
■ 生活環境	21
〈上下水道・治安〉	
■ 福祉・保健衛生	23
〈保育園・社会就労センター・国民健康保険・後期高齢者医療保険〉	
■ 教育・文化	26
〈学校教育・社会教育・文化財〉	
■ 村のあゆみ	30
■ 公官庁一覧	48

# 位置・地勢

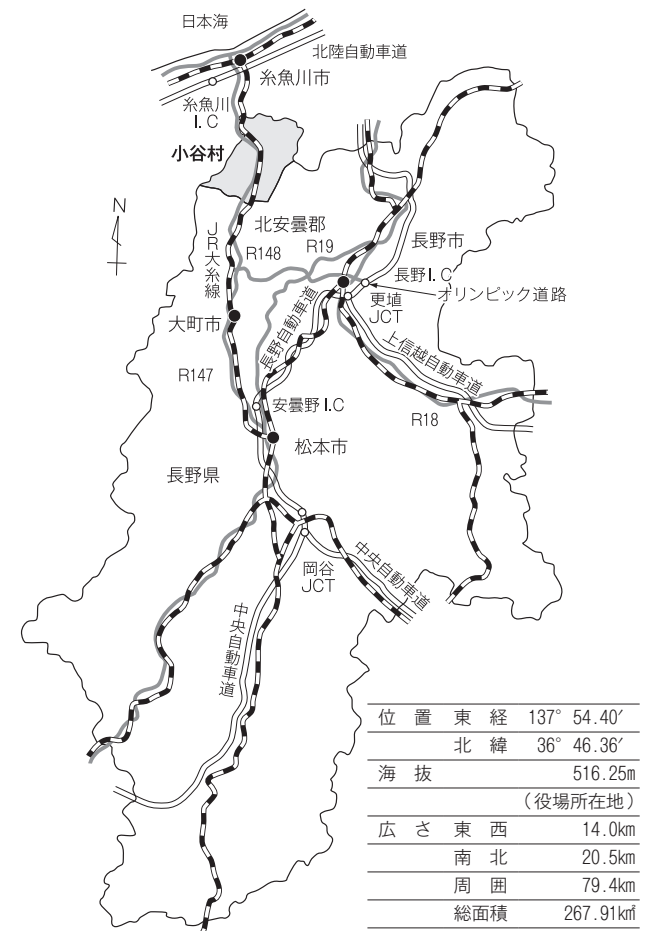
小谷村は、長野県の最西北部に位置し、東は東山から天狗原に連なる稜線をもって長野市と新潟県妙高市に接し、西は白馬連峰を境として新潟県に接し、南は白馬村、北は糸魚川市に接しています。

村の面積は267.91平方キロメートルで、東西14キロメートル、南北20.5キロメートルに及んでいます。村の中央を日本海に北流する姫川が流れ、これを底辺に標高1,600~2,800メートルの高山が連なり、これに囲まれた急峻な峡谷型の地形となっています。

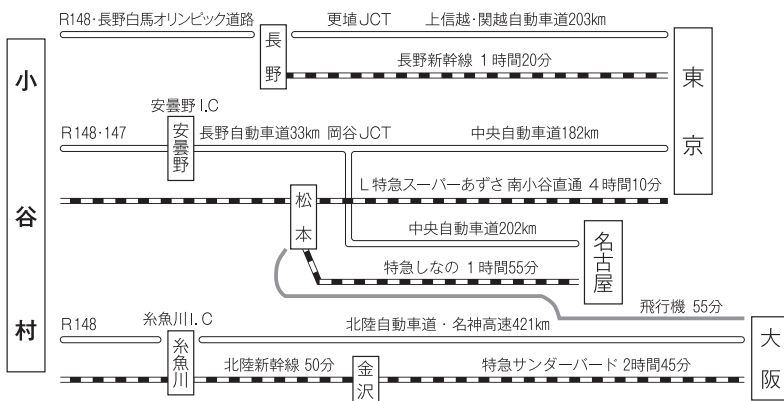
この姫川に沿って縦断する糸魚川静岡地質構造線により、もろくて弱い地質地帯が広範囲に及んでいます。東側は地味が豊かですが地勢がぜい弱で、西側は比較的緩斜面が続くため高原的景観を有し、良質なスキーゲレンデがつくられています。

村の面積の86パーセントを森林が占め、耕地はわずかに1.6パーセントと少なく、姫川とその支流の中谷川、土谷川に沿って53の集落が散在しています。村の中央を、姫川に沿ってJR大糸線と国道148号が村の中央を走り、重要な交通機関となっています。

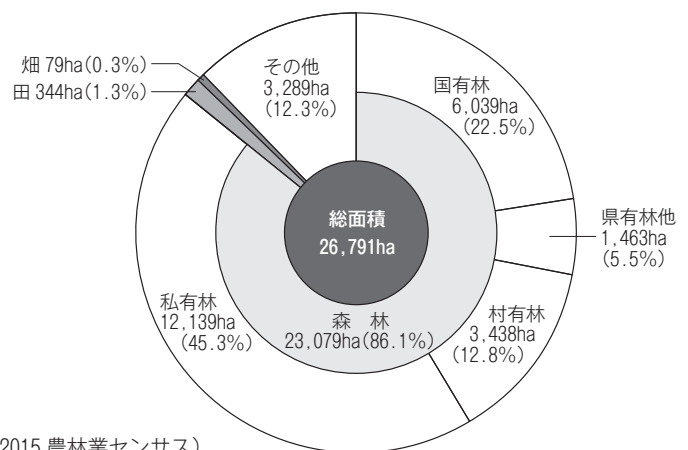
小谷村位置図



## 主要都市への所要時間



面積（地目別分類）



(資料：2015 農林業センサス)

# 気 象

## 平成28年月別気象

単位：気温（℃）、降水量（mm）、最深積雪量（cm）

月別	気 温		降 水 量	最 深 積 雪 量	天 気 日 数			
	最高	最低			晴れ	くもり	雨	雪
1月	6.1	-10.5	18	187	7	9	0	15
2月	13.8	-9.0	60	188	15	5	2	7
3月	6.0	-3.7	59	172	15	7	2	7
4月	25.7	-4.1	150	126	14	9	7	0
5月	27.8	4.3	177	-	15	9	7	0
6月	32.6	11.6	216	-	9	14	7	0
7月	33.8	15.1	200	-	13	7	11	0
8月	33.2	17.5	174	-	16	5	10	0
9月	33.6	8.9	193	-	15	9	6	0
10月	22.5	3.3	132	-	15	5	11	0
11月	22.6	-1.4	128	-	11	8	11	0
12月	10.8	-7.7	52	135	6	5	14	6

（資料：建設係）

## 年次別気象

単位：気温（℃）、降水量（mm）、最深積雪量（cm）

年次	気 温		降 水 量	最 深 積 雪 量	天 気 日 数			
	最高	最低			晴れ	くもり	雨	雪
H7	33.5	-11.5	1,958	204	201	75	52	37
8	36.0	-12.0	2,302	175	213	75	40	38
9	36.0	-11.0	1,785	125	213	76	50	26
10	34.0	-14.0	2,132	147	176	112	44	33
11	36.0	-11.0	1,968	195	185	98	48	34
12	33.0	-11.0	1,382	206	205	95	34	31
13	36.0	-12.0	1,353	174	201	82	40	42
14	36.9	-11.8	1,961	177	149	114	64	38
15	35.2	-12.7	1,904	171	165	107	62	31
16	38.0	-9.6	2,035	177	190	75	66	35
17	34.2	-10.9	2,174	222	190	89	45	42
18	37.8	-13.4	2,107	222	170	90	80	24
19	34.4	-9.2	1,560	71	199	65	79	22
20	37.2	-10.7	1,192	147	186	51	103	26
21	33.4	-10.8	1,369	115	185	67	85	28
22	36.8	-12.2	1,603	182	156	90	90	29
23	33.8	-10.5	1,559	188	151	92	88	34
24	35.0	-10.0	1,113	216	187	91	47	41
25	36.0	-9.0	1,058	157	203	73	57	32
26	36.0	-9.0	867	225	197	80	47	41
27	36.0	-8.0	544	90	177	94	57	37
28	36.0	-10.0	815	170	181	114	40	31

※平成26年～冬季降水量のデータなし

（資料：建設係）

# 沿 革

## ＊小谷村小史

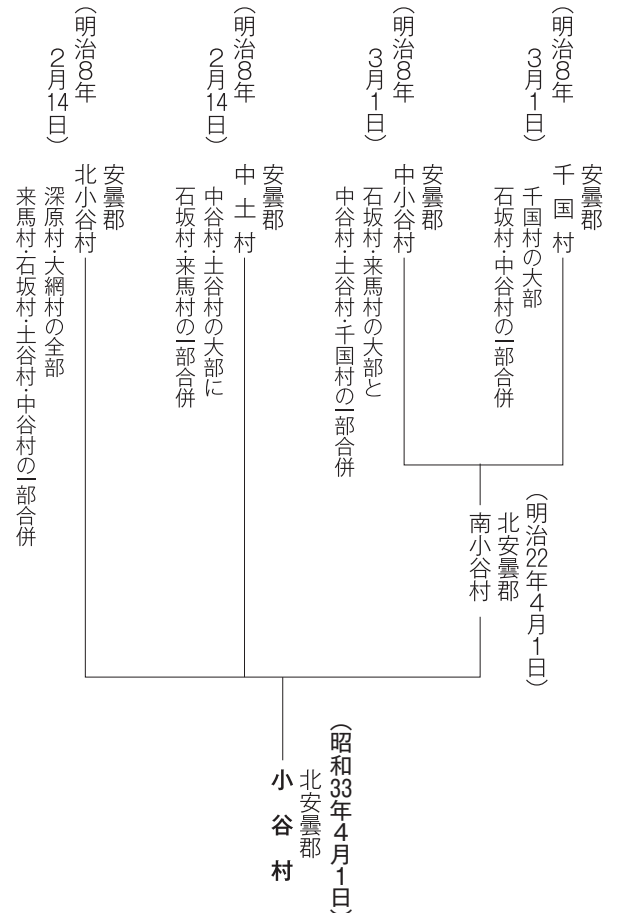
小谷村に縄文時代から人々が住みついていたことは、村内各所から発掘された遺跡や石器などによってわかりますが、“おたり”という地名が初めて文書に出てくるのは、建久元年（1190年）12月に出された六条院の書状で、それには「於他里」と万葉がなで書かれています。“おたり”の語源は、当時、麻の産地であったため「麻垂<sup>おたり</sup>」から生じたものではないかといわれていますが、まだはっきりとはわかっていません。なお、「小谷」と書かれるようになったのは鎌倉時代の中期的なことです。

また同じ文書から、平安時代末ころの小谷は“千国庄”と呼ばれ、白河上皇の内親王六条院領であったことがわかっています。

戦国時代、この地は仁科郷矢原庄に属し、豪族仁科氏の支族、飯森十郎盛春が平倉城をかまえて守領したものであり、武田信玄勢攻略のときの小谷五人衆の行動や落城、盛春討死の話が今に伝えられています。

徳川時代の小谷は松本藩に属し、小谷五人衆らの庄屋によって治められましたが、明治に入ると松本県、筑摩県を経て長野県に属しました。

明治22年、千国村と中小谷村が合併、南小谷村となり、以来この地方は中土村、北小谷村を合わせ、小谷3カ村と通称されました。そして、昭和33年4月1日、南小谷村、中土村、北小谷村が合併、小谷村が発足し、新しい歴史がスタートしました。



# 行政

## 歴代村長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
職務執行 初代	斎藤 佐津夫	昭和33. 4. 1	昭和33. 4. 28
2	〃	35. 5. 5	37. 4. 22
3	〃	37. 4. 29	41. 4. 28
4	西澤 都備	41. 4. 29	43. 11. 19
5	斎藤 鹿人	43. 12. 22	47. 12. 21
6	〃	47. 12. 22	51. 12. 21
7	〃	51. 12. 22	54. 3. 10
8	竹田 保二	54. 4. 22	58. 4. 21
9	〃	58. 4. 24	62. 4. 23
10	〃	62. 4. 26	平成3. 4. 25
11	郷津 久男	平成3. 4. 26	7. 4. 25
12	〃	7. 4. 26	11. 4. 25
13	〃	11. 4. 26	15. 4. 25
14	小林 三郎	15. 4. 27	19. 4. 25
15	〃	19. 4. 26	23. 4. 26
16	松本 久志	23. 4. 27	27. 4. 26
	〃	27. 4. 27	在職中

## 歴代収入役

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	北澤 勝	昭和34. 7. 1	昭和38. 6. 30
2	内山 惇	39. 8. 12	40. 4. 15
3	竹田 保二	40. 12. 22	44. 12. 21
4	〃	44. 12. 22	48. 12. 21
5	〃	48. 12. 22	53. 3. 31
6	中村 誠	53. 4. 1	57. 3. 31
7	諸角 宣司	57. 4. 1	61. 3. 31
8	〃	61. 4. 1	平成2. 3. 31
9	杉山 寿二	平成2. 4. 1	3. 6. 30
10	小林 三郎	3. 7. 1	7. 6. 30
11	〃	7. 7. 1	11. 6. 30
12	〃	11. 7. 1	15. 3. 31

※平成15年3月末日をもって廃止

## 歴代教育長

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	竹田 幸男	昭和33. 4. 1	昭和41. 5. 30
2	山本 直作	41. 6. 20	45. 4. 10
3	太田 重信	45. 6. 20	53. 6. 19
4	元村 久夫	53. 7. 1	54. 6. 26
5	渋谷 力	54. 7. 1	61. 6. 30
6	鷺澤 正彦	61. 7. 1	62. 6. 30
7	北村 倫嗣	62. 7. 1	平成6. 6. 30
8	細野 一男	平成6. 7. 1	14. 6. 30
9	宮澤 祐一	14. 7. 1	18. 6. 30
10	中島 幸人	18. 7. 1	22. 3. 31
11	細井 仁	22. 4. 1	27. 3. 31
12	山田 光美	27. 4. 1	在職中

## 歴代助役（副村長）

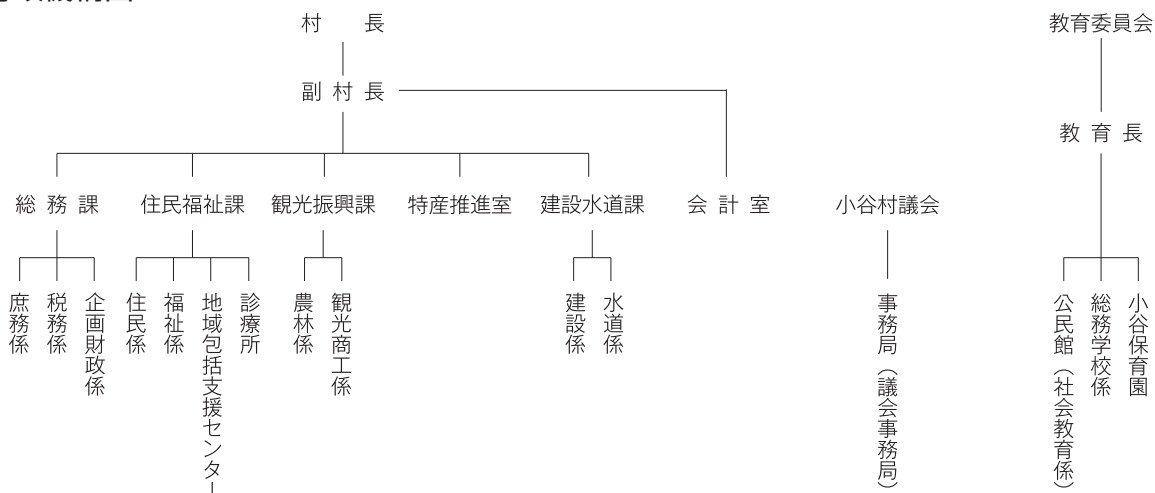
順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	山地 佳年	昭和34. 7. 1	昭和38. 6. 30
2	淀 股 栄	42. 3. 3	43. 12. 15
3	中川 勇貴	45. 4. 1	49. 3. 31
4	〃	49. 4. 1	53. 3. 31
5	竹田 保二	53. 4. 1	54. 4. 7
6	元村 久夫	54. 7. 1	58. 6. 30
7	〃	58. 7. 1	62. 6. 30
8	鷺澤 正彦	62. 7. 1	平成3. 1. 8
9	杉山 寿二	平成3. 7. 1	7. 6. 30
10	〃	7. 7. 1	11. 6. 30
11	〃	11. 7. 1	15. 6. 30
12	千国 富司	15. 7. 1	19. 6. 30
		平成19. 4. 1から副村長に	
13	相澤 保	19. 7. 1	23. 6. 30
14	荻澤 隆	23. 7. 1	27. 6. 30
15	〃	27. 7. 1	在職中

※地方自治法の改正により  
平成19年4月1日から、助役を副村長に改める

## 地域指定一覧

過疎	過疎地域
辺地	辺地及び準辺地を有する村
振山	振興山村
豪雪	特別豪雪地域
特定農	特定農山村地域
広域	北アルプス連携自立圏

## 行政機構図





# 議 会

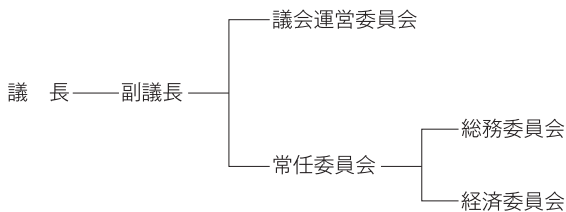
## 歴代議会議長

代	氏 名	就任年月	退任年月
初 代	西 澤 都 備	昭和33. 5	昭和37. 4
2	横 川 寛 一	37. 5	40. 8
3	山 田 国 貞	40. 8	41. 5
4	松 澤 玖 二	41. 5	43. 5
5	伊 藤 昇	43. 5	45. 5
6	山 本 直 作	45. 5	47. 3
7	渋 谷 篤 男	47. 3	53. 5
8	竹 田 孝 司	53. 5	54. 5
9	相 澤 由 二	54. 5	56. 4
10	中 村 節 三	56. 4	59. 6
11	小 林 守 男	59. 6	61. 5
12	曾根原 正 晴	61. 5	63. 5
13	松 澤 嘉 忠	63. 5	平成2. 5
14	中 村 誠	平成2. 5	4. 5
15	石 川 智 朗	4. 5	6. 5
16	小 林 守 男	6. 5	10. 5
17	西 神 正 文	10. 5	12. 5
18	北 村 正	12. 5	14. 5
19	中 村 勲	14. 5	18. 5
20	相 澤 誠 男	18. 5	20. 5
21	北 村 利 幸	20. 5	24. 5
22	宮 澤 治 男	24. 5	26. 5
23	北 村 利 幸	26. 5	在職中

## 歴代議会副議長

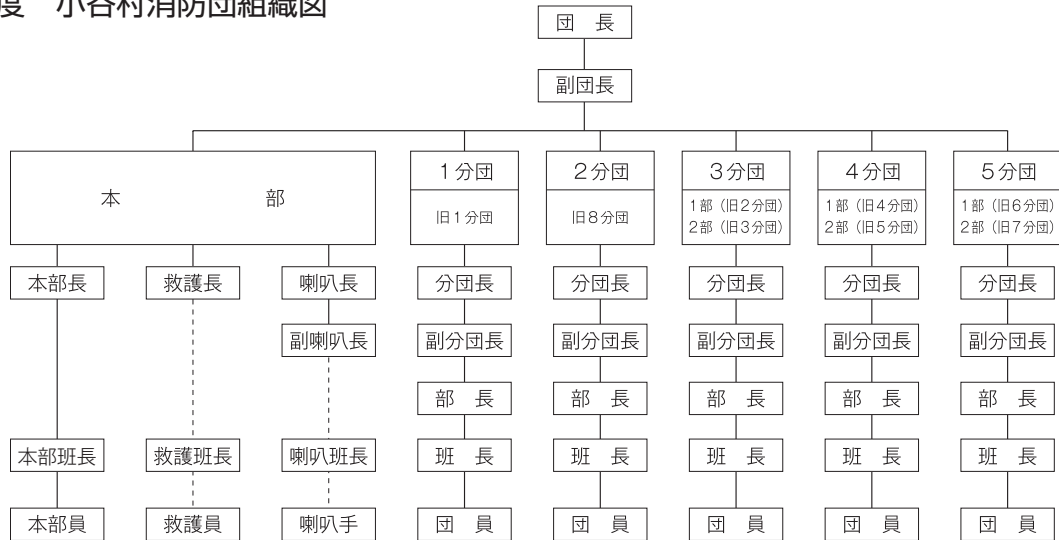
代	氏 名	就任年月	退任年月
初 代	山 田 国 貞	昭和33. 5	昭和37. 4
2	小 倉 朝次郎	37. 5	39. 7
3	宮 澤 甲子郎	39. 7	41. 5
4	伊 藤 昇	41. 5	43. 5
5	内 山 東	43. 5	45. 5
6	渋 谷 篤 男	45. 5	47. 3
7	竹 田 孝 司	47. 3	49. 5
8	斉 藤 市 郎	49. 5	52. 2
9	宮 澤 利 忠	52. 2	53. 5
10	相 澤 由 二	53. 5	54. 5
11	中 村 節 三	54. 5	56. 5
12	小 林 守 男	56. 5	59. 5
13	丸 山 勝	59. 6	61. 5
14	山 田 尚 二	61. 5	63. 5
15	中 村 誠	63. 5	平成2. 5
16	太 田 清 輝	平成2. 5	4. 5
17	松 澤 宗 洋	4. 5	6. 5
18	今 井 力	6. 5	8. 5
19	西 神 正 文	8. 5	10. 5
20	栗 田 誠	10. 5	12. 5
21	千 国 明 男	12. 5	14. 5
22	石 川 善 浩	14. 5	16. 6
23	相 澤 誠 男	16. 6	18. 5
24	北 村 利 幸	18. 5	20. 5
25	原 俊 司	20. 5	22. 5
26	宮 澤 治 男	22. 5	24. 5
27	藤 原 賢 司	24. 5	26. 5
28	太 田 武 彦	26. 5	28. 5
29	横 澤 かつ子	28. 5	在職中

## 村議会機構図



# 消 防

## 平成29年度 小谷村消防団組織図



## 小谷村消防団歴代団長名簿

歴代	年度	氏名	出身地区
初代	昭和33~36	松澤義実	上手村
2	37~38	松澤利作	来馬
3	38~41	猪又恒雄	来馬
4	42~44	小澤清志	上手村
5	45~46	栗田義男	下里瀬
6	47~50	山藤昭治	曾田
7	51~51	伊藤和夫	太雨
8	51~54	相澤恭平	南雨
9	55~56	今井力	大網
10	57~60	太田喜八郎	北野
11	昭和61~平成元	栗田村誠	梅池北坂
12	平成2~3	中澤敬	塩手村
13	4~5	松澤敬	塩手村
14	6~7	平田優	梅池南
15	8~9	原俊司	大網
16	10~11	太田良忠	峯・立屋
17	12~13	荻井洋平	南雨寺
18	14~15	松澤義和	上手村
19	16~17	郷津健	下里瀬
20	18~19	松澤彰一	島・塩坂
21	20~21	松澤尚平	南雨
22	22~23	相澤浩幸	南雨
23	24~25	伊藤直幸	千池北
24	26~27	太田直幸	梅池北
25	28~29	小林正男	月岡

## 火災の発生状況 単位：焼失面積(ha)・建物(m<sup>2</sup>)・損害額(千円)

区分	年	総数	建物				山林	その他	焼失面積		損害額
			全焼	半焼	部分焼	計			建物	その山の他林	
平成	3	1	1			1		175		5,001	
	4	2			2	2		2		24	
	5	2			1	1	1	87		4,606	
	6	0			0	0				0	
	7	0			0	0				0	
	8	0			0	0				0	
	9	2	1	1		2		436		41,149	
	10	7	1	1	1	3	(車両舎)4	132		9,147	
	11	3	2		1	3		258		15,378	
	12	3	1	1	(ほや)1	3		654		44,093	
	13	2	1			1	1	301		3,817	
	14	2			0	0	2			375	
	15	1			1	1		2		4	
	16	0			0	0				0	
	17	4	2			2	2	19		3,352	
	18	0			0	0				0	
	19	0			0	0				0	
	20	4	1	1	1	3	1	301		12,774	
	21	1			0	1			4,700	259	
	22	1			0	1			32,000	0	
	23	0			0	0				0	
	24	1		(ほや)1	1	1		0		8	
	25	2	1		1	1	1	78	1.08	7,322	
	26	3		(ほや)3	3	3		234		29,355	
	27	1			0	1			0.02		
	28	1	1		1	1		325		10,826	

## 消防団と施設の状況

(平成29年4月1日現在)

区分	消防団員数						自消防ポンプ車	小型ポンプ	積載車	
	正副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員				総数
総数	3	8	6	9	40	193	259	3	34	7
本部	3	3	1	0	2	10	19			
1		1	1	1	5	38	46	1	2	1
2		1	1	2	5	35	44	1	2	1
3		1	1	2	11	52	67	1	11	1
4		1	1	2	9	30	43		10	2
5		1	1	2	8	28	40		9	2

(資料：総務課)

(資料：消防年報)

# 選 挙

## 各選挙の執行状況

選挙名	執行年月日	当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	全体	男	女
小谷村議会議員選挙	平成6.4.24	3,519	1,745	1,774	3,242	1,597	1,645	92.13	91.52	92.73
農業委員会委員選挙	6.5.15				無	投	票			
県議会議員選挙	7.4.9	3,482	1,726	1,756	2,889	1,430	1,459	82.97	82.85	83.97
小谷村長選挙	7.4.23				無	投	票			
参議院議員選挙	7.7.23	3,521	1,747	1,774	2,415	1,204	1,211	68.56	68.92	68.26
県知事選挙	8.10.20	3,428	1,719	1,709	2,652	1,306	1,346	77.36	75.97	78.76
衆議院議員選挙	8.10.20	3,464	1,734	1,730	2,658	1,309	1,349	76.73	75.49	77.98
農業委員会委員選挙	9.5.11				無	投	票			
小谷村議会議員一般選挙	10.4.26				無	投	票			
参議員議員通常選挙	10.7.12	3,433	1,724	1,709	2,534	1,239	1,295	73.81	71.87	75.78
小谷村長選挙	11.4.25				無	投	票			
県議会議員選挙	11.4.11				無	投	票			
参議院議員補欠選挙	11.10.17	3,379	1,679	1,703	2,161	1,069	1,092	63.95	63.78	64.12
農業委員会委員選挙	12.5.11				無	投	票			
衆議院議員総選挙	12.6.25	3,348	1,652	1,696	2,547	1,262	1,285	76.08	76.35	75.77
県知事選挙	12.10.15	3,428	1,719	1,709	2,652	1,306	1,346	77.36	75.97	78.76
参議院議員選挙	13.7.29	3,310	1,623	1,687	2,361	1,166	1,195	71.84	70.84	71.33
小谷村議会議員一般選挙	14.4.21				無	投	票			
県知事選挙	14.9.1	3,246	1,597	1,649	2,656	1,279	1,377	81.82	80.09	83.51
県議会議員選挙	15.4.13	3,199	1,565	1,634	2,335	1,131	1,204	72.99	72.27	73.68
小谷村長選挙	15.4.27				無	投	票			
農業委員会委員選挙	15.5.11				無	投	票			
衆議院議員総選挙	15.11.9	3,223	1,572	1,651	2,425	1,177	1,248	75.24	74.87	75.59
参議院議員選挙	16.7.11	3,175	1,554	1,621	2,306	1,118	1,188	72.63	71.94	73.29
衆議院議員総選挙	17.9.11	3,130	1,532	1,598	2,390	1,156	1,234	76.36	75.46	77.22
小谷村議会議員一般選挙	18.4.23	3,069	1,497	1,572	2,615	1,261	1,354	85.21	84.24	86.13
農業委員会委員選挙	18.5.14				無	投	票			
県知事選挙	18.8.6	3,061	1,492	1,569	2,480	1,200	1,280	81.02	80.43	81.58
県議会議員選挙	19.4.13				無	投	票			
小谷村長選挙	19.4.22	2,991	1,454	1,537	2,466	1,181	1,285	82.45	81.22	83.60
参議院議員選挙	19.7.29	3,024	1,466	1,558	2,264	1,103	1,161	74.87	75.24	74.52
農業委員会委員選挙	21.5.15				無	投	票			
衆議院議員総選挙	21.8.30	2,894	1,419	1,475	2,297	1,128	1,169	79.21	79.83	79.04
小谷村議会議員一般選挙	22.4.25	2,819	1,384	1,435	2,386	1,163	1,223	84.64	84.03	85.23
参議院議員選挙	22.7.11	2,845	1,395	1,450	1,458	738	720	51.25	52.90	49.66
県知事選挙	23.4.8	2,847	1,402	1,445	1,995	971	1,024	70.85	70.21	71.46
県議会議員選挙	23.4.15				無	投	票			
小谷村長選挙	23.4.24				無	投	票			
農業委員会委員選挙	24.5.13				無	投	票			
衆議院議員総選挙	24.12.16	2,715	1,351	1,364	1,916	956	960	70.81	70.92	70.69
参議院議員選挙	25.7.21	2,686	1,353	1,333	1,133	591	542	42.18	43.68	40.66
小谷村議会議員一般選挙	26.4.27	2,819	1,384	1,435	2,386	1,163	1,223	84.64	84.03	85.23
県知事選挙	26.8.10	2,595	1,302	1,293	1,632	796	836	62.89	61.14	64.66
衆議院議員総選挙	26.12.14	2,695	1,356	1,339	1,815	918	897	67.35	67.70	66.99
県議会議員選挙	27.4.12	2,595	1,302	1,293	1,632	796	836	62.89	61.14	64.66
小谷村長選挙	27.4.26				無	投	票			
農業委員会委員選挙	27.5.17				無	投	票			
参議院議員選挙	28.7.10	2,604	1,318	1,286	1,916	965	951	73.58	73.22	73.95
衆議院議員総選挙	29.10.22	2,536	1,291	1,245	1,762	873	889	69.48	67.62	71.41

# 財 政

## 歳入歳出決算の状況（一般会計）歳入

（単位：千円）

区分	年度	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24
村 税		821,410	779,169	761,995	687,601	653,061	612,937	583,488	609,216	594,199	584,286	571,632	577,121	559,984
地 方 譲 与 税		54,280	54,180	54,701	59,367	72,481	79,562	88,909	64,379	62,118	58,246	56,429	55,036	51,371
利 子 割 交 付 金		19,944	20,133	5,077	3,337	3,142	1,810	1,016	1,278	1,217	1,096	1,018	694	540
配 当 割 交 付 金		—	—	—	—	372	558	943	988	353	265	257	389	358
株式等譲渡所得割交付金		—	—	—	—	420	901	699	567	125	134	94	122	82
地方消費税交付金		54,076	55,746	47,948	51,338	57,113	51,991	51,004	47,864	40,986	42,563	42,490	40,256	38,281
特別地方消費税交付金		3,814	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自動車取得税交付金		29,373	28,270	26,178	26,216	28,760	27,014	27,288	26,005	23,312	14,040	12,591	10,533	13,700
地方特例交付金		13,241	13,088	12,965	12,338	7,714	7,622	5,455	1,926	3,409	5,897	6,351	5,806	234
地方交付税		2,143,654	2,143,174	1,937,183	1,756,482	1,694,609	1,740,532	1,756,074	1,751,795	1,849,611	1,812,773	1,969,876	1,947,992	1,943,622
交通安全対策特別交付金		989	1,095	1,030	1,110	1,061	1,075	1,065	972	855	801	732	695	714
分担金及び負担金		35,918	38,613	32,199	32,172	34,008	33,366	24,106	21,410	20,661	18,291	15,477	15,586	16,985
使用料及び手数料		38,616	39,658	47,147	44,029	42,994	43,303	41,011	52,507	73,016	73,211	75,851	74,811	78,564
国庫支出金		193,893	153,300	170,849	117,020	235,530	586,768	166,235	370,604	239,156	837,175	516,584	488,162	214,267
県 支 出 金		271,014	168,424	194,309	269,394	241,344	200,002	175,623	209,479	164,654	382,409	177,691	154,238	181,771
財 産 収 入		40,351	29,794	31,346	10,783	11,374	9,599	15,309	10,522	11,289	20,289	9,868	16,755	15,779
寄 附 金		1,487	15,900	5,997	4,309	2,815	2,789	692	1,967	3,522	1,764	2,305	3,713	4,335
繰 入 金		116,445	7,745	147,320	145,193	294,277	286,844	2,598	59,976	40,175	25,048	13,246	55,550	69,693
繰 越 金		89,247	91,288	97,776	87,124	154,641	102,240	80,299	51,276	99,887	122,126	126,269	113,039	87,429
諸 収 入 債		160,458	152,693	132,178	135,474	146,812	136,685	142,812	139,433	134,778	114,063	102,785	77,188	137,496
村 債		508,400	523,700	721,000	984,400	541,800	1,150,200	685,800	826,510	212,870	972,159	730,844	374,583	477,870
合 計		4,596,610	4,315,970	4,427,198	4,427,687	4,224,328	5,075,798	3,850,426	4,248,674	3,576,193	5,086,636	4,432,390	4,012,569	3,893,075

区分	年度	平成25	平成26	平成27	平成28
村 税		564,668	583,534	574,018	566,564
地 方 譲 与 税		48,939	46,583	48,637	48,217
利 子 割 交 付 金		449	434	353	226
配 当 割 交 付 金		661	1,232	988	699
株式等譲渡所得割交付金		1,118	935	1,015	406
地方消費税交付金		37,954	44,901	69,862	59,499
特別地方消費税交付金		0	0	0	0
自動車取得税交付金		13,812	4,977	9,091	8,663
地方特例交付金		216	144	193	174
地方交付税		2,031,226	2,126,408	2,283,699	2,141,066
交通安全対策特別交付金		699	671	759	712
分担金及び負担金		25,373	18,237	18,658	19,951
使用料及び手数料		81,836	81,730	78,263	80,273
国庫支出金		259,575	266,676	673,943	562,262
県 支 出 金		198,217	204,852	286,523	428,845
財 産 収 入		17,048	17,806	12,372	17,030
寄 附 金		3,814	7,621	209,528	2,762,211
繰 入 金		10,759	47,197	104,351	119,849
繰 越 金		181,460	136,104	245,501	156,586
諸 収 入 債		91,742	110,757	93,590	102,692
村 債		431,192	508,807	596,866	612,515
合 計		4,000,758	4,209,606	5,308,210	7,688,440

（資料：決算書）

## 歳入歳出決算の状況（一般会計）歳出

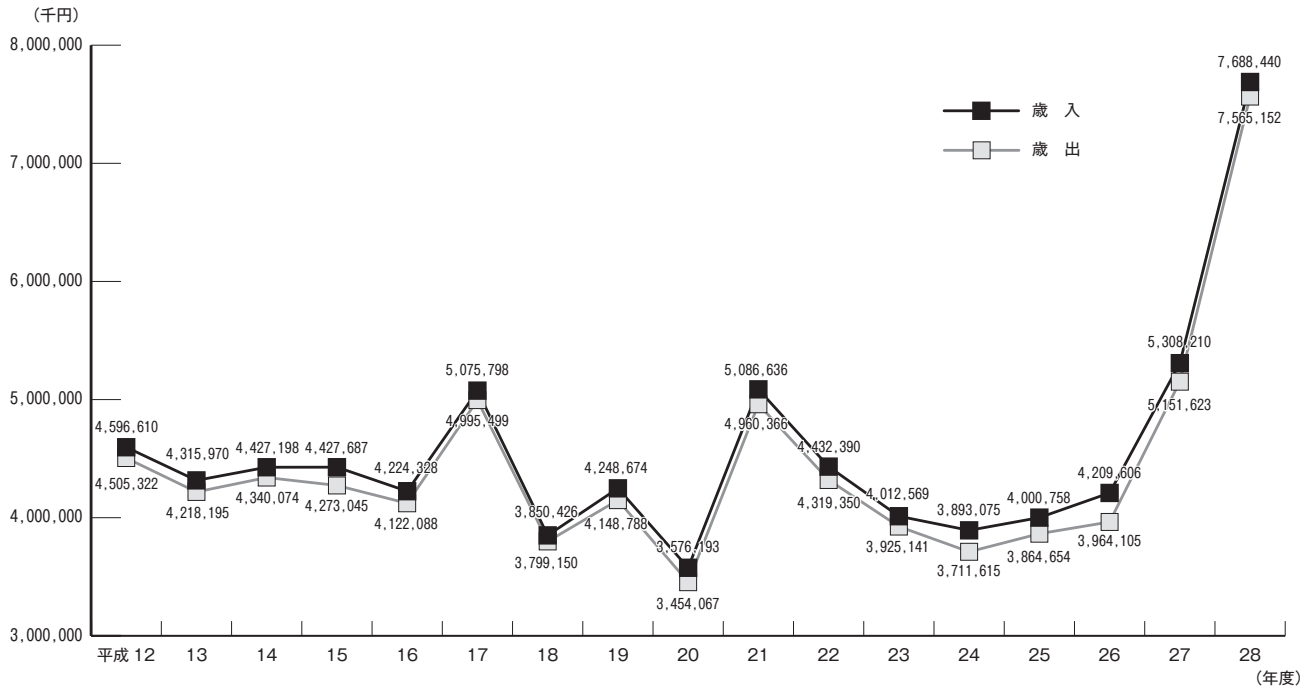
（単位：千円）

区分	年度	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16
議 会 費		72,504	69,084	65,580	64,664	64,333
総 務 費		553,630	544,272	350,743	322,326	406,520
民 生 費		390,061	376,032	386,493	396,577	394,682
衛 生 費		293,464	329,260	355,616	618,551	325,492
農林水産業費		450,992	343,390	383,317	316,876	325,236
商 工 費		408,702	292,197	223,672	273,284	241,418
土 木 費		829,458	831,363	704,638	495,656	475,857
消 防 費		149,008	152,876	167,265	168,263	117,983
教 育 費		328,369	357,004	716,865	406,569	735,839
災 害 復 旧 費		143,548	26,052	58,179	47,851	75,199
公 債 費		885,586	896,665	927,706	1,162,428	959,529
合 計		4,505,322	4,218,195	4,340,074	4,273,045	4,122,088

区分	年度	平成17	平成18	平成19	平成20	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
議 会 費		52,801	42,041	38,940	38,893	38,276	37,489	52,177	44,794	40,236	44,353	48,650	44,596
総 務 費		302,702	716,817	666,049	525,794	627,686	934,941	560,439	548,115	802,204	416,191	626,716	3,589,748
民 生 費		405,928	409,551	427,156	449,780	1,229,425	778,823	441,173	430,750	382,880	412,383	408,166	442,482
衛 生 費		294,305	296,806	319,274	265,716	258,083	207,385	265,887	220,702	222,203	244,575	593,026	234,617
農林水産業費		246,715	259,015	349,772	263,829	624,352	234,385	362,599	411,464	437,914	457,310	391,166	398,509
商 工 費		250,191	246,548	204,369	284,531	372,376	258,523	269,754	298,537	263,943	332,317	338,157	398,283
土 木 費		538,568	374,060	475,741	470,854	619,381	651,874	737,186	583,114	504,083	694,384	764,147	742,076
消 防 費		134,499	112,153	129,610	130,031	102,145	134,462	147,562	174,572	148,254	236,794	276,871	203,962
教 育 費		1,853,062	379,322	699,129	210,069	299,708	299,413	286,443	266,932	269,142	292,058	299,476	329,481
災 害 復 旧 費		126,816	160,382	55,625	24,704	48,930	23,000	25,964	18,701	50,110	69,327	670,525	442,673
公 債 費		789,912	802,455	783,123	789,868	740,004	759,055	775,957	713,934	743,685	764,413	734,723	738,725
合 計		4,995,499	3,799,150	4,148,788	3,454,067	4,960,366	4,319,350	3,925,141	3,711,615	3,864,654	3,964,105	5,151,623	7,565,152

（資料：決算書）

一般会計 歳入・歳出の推移



特別会計決算状況 歳入

(単位：千円)

区分	年度	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
国民健康保険		344,728	344,327	321,236	348,717	386,271	389,878	426,935	485,288	462,750
国保診療施設		121,085	169,402	192,184	189,926	140,233	119,404	96,642	98,167	105,817
簡易水道事業		162,658	225,931	190,351	162,726	125,464	115,695	88,295	152,619	84,225
老人保健		410,006	395,433	416,062	405,365	371,754	397,621	395,075	358,309	38,663
後期高齢者医療		—	—	—	—	—	—	—	—	—
公共下水道事業		433,904	106,369	110,190	126,009	129,802	123,652	120,994	112,666	147,430
農業集落排水事業		226,063	364,407	124,583	116,207	72,332	75,723	79,613	108,587	76,513
合 計		1,698,444	1,605,869	1,354,606	1,348,950	1,225,856	1,221,973	1,207,554	1,315,636	915,398

区分	年度	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
国民健康保険		500,628	483,403	464,042	458,206	413,743	386,701	436,130	448,371
国保診療施設		101,112	80,687	92,020	93,235	91,888	90,008	87,375	88,748
簡易水道事業		101,682	94,514	87,832	96,779	89,713	135,758	229,156	178,384
老人保健		2,179	745	—	—	—	—	—	—
後期高齢者医療		—	29,418	30,427	32,826	33,336	34,255	34,632	36,721
公共下水道事業		94,184	91,576	89,424	84,709	108,649	84,734	86,624	94,816
農業集落排水事業		76,622	78,365	134,855	80,920	80,521	113,842	77,551	76,528
合 計		876,407	858,708	898,600	846,675	817,850	845,298	951,468	923,568

(資料：決算書)

特別会計決算状況 歳出

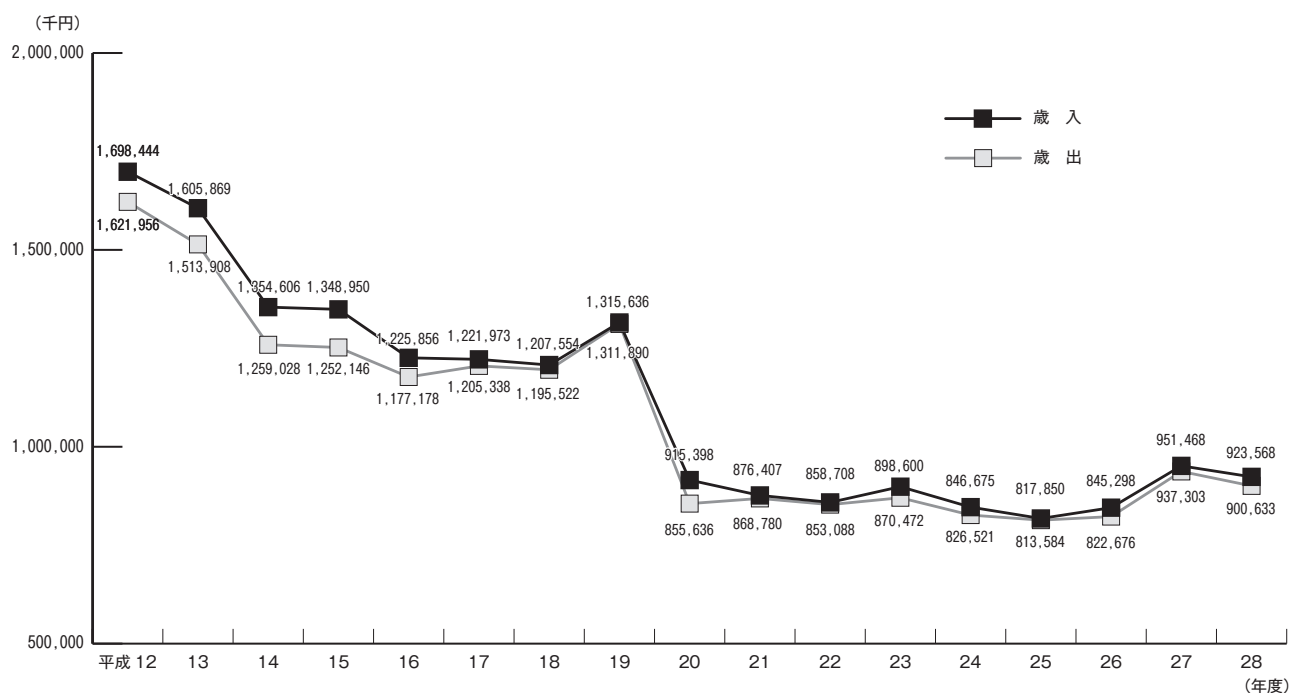
(単位：千円)

区分	年度	平成12	平成13	平成14	平成15	平成16	平成17	平成18	平成19	平成20
国民健康保険		315,588	324,013	310,955	307,538	364,813	389,376	416,494	484,336	447,973
国保診療施設		89,177	100,297	110,096	151,852	120,701	111,145	96,363	98,167	105,817
簡易水道事業		161,234	225,882	189,056	153,646	124,098	114,808	87,530	150,144	81,234
老人保健		406,519	395,433	416,062	398,649	369,726	397,621	395,075	358,309	38,663
後期高齢者医療		—	—	—	—	—	—	—	—	—
公共下水道事業		433,709	104,928	109,283	125,252	126,104	120,969	120,490	112,438	105,581
農業集落排水事業		215,729	363,355	123,576	115,209	71,736	71,419	79,570	108,496	76,368
合計		1,621,956	1,513,908	1,259,028	1,252,146	1,177,178	1,205,338	1,195,522	1,311,890	855,636

区分	年度	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28
国民健康保険		499,252	482,586	440,374	443,310	412,627	382,944	425,802	438,624
国保診療施設		101,112	80,687	92,020	93,221	91,859	89,998	87,315	88,688
簡易水道事業		97,266	90,441	84,081	94,563	88,947	118,723	226,130	165,712
老人保健		1,434	745	—	—	—	—	—	—
後期高齢者医療		—	29,415	30,358	32,786	33,304	34,172	34,561	36,721
公共下水道事業		93,633	91,134	89,109	84,478	108,312	84,329	86,325	94,559
農業集落排水事業		76,083	78,080	134,530	78,163	78,535	112,510	77,170	76,329
合計		868,780	853,088	870,472	826,521	813,584	822,676	937,303	900,633

(資料：決算書)

特別会計 歳入・歳出の推移



# 人口

## 人口・世帯数の推移

(各年10月1日現在)

年次	世帯数	人			一世帯 当り人口	人口密度 1km <sup>2</sup> 当り	人口指 数
		総数	男	女			
昭和30	1,689	8,460	4,251	4,209	5.01	31.5	100
35	1,670	7,917	4,008	3,909	4.74	29.6	93.6
40	1,595	6,857	3,404	3,453	4.30	25.6	81.1
45	1,479	5,893	2,860	3,033	3.98	22.0	69.7
50	1,385	5,246	2,544	2,702	3.79	19.6	62.0
55	1,619	5,165	2,626	2,539	3.19	19.3	61.1
60	1,427	4,699	2,323	2,376	3.29	17.5	55.5
平成2	1,431	4,474	2,223	2,251	3.13	16.7	52.9
3	1,433	4,430	2,208	2,222	3.09	16.5	52.4
4	1,428	4,386	2,177	2,209	3.07	16.4	51.8
5	1,446	4,324	2,157	2,167	2.99	16.1	51.1
6	1,453	4,283	2,139	2,144	2.95	16.0	50.6
7	1,483	4,307	2,179	2,128	2.90	16.1	50.9
8	1,463	4,245	2,157	2,088	2.90	15.8	50.2
9	1,495	4,226	2,144	2,082	2.83	15.8	50.0
10	1,444	4,100	2,073	2,027	2.84	15.3	48.5
11	1,431	4,043	2,037	2,006	2.83	15.1	47.8
12	1,508	4,276	2,167	2,109	2.84	16.0	50.5
13	1,510	4,248	2,139	2,109	2.81	15.9	50.2
14	1,508	4,197	2,116	2,081	2.78	15.7	49.6
15	1,487	4,122	2,068	2,054	2.77	15.4	48.7
16	1,472	4,052	2,044	2,008	2.75	15.1	47.9
17	1,379	3,920	1,928	1,992	2.84	14.6	46.3
18	1,341	3,854	1,885	1,969	2.87	14.4	45.6
19	1,312	3,734	1,841	1,893	2.85	13.9	44.1
20	1,309	3,665	1,812	1,853	2.80	13.7	43.3
21	1,309	3,579	1,768	1,811	2.73	13.4	42.3
22	1,250	3,221	1,607	1,614	2.58	12.0	38.1
23	1,253	3,167	1,574	1,593	2.53	11.8	37.4
24	1,250	3,089	1,549	1,540	2.47	11.5	36.5
25	1,230	3,028	1,520	1,508	2.46	11.3	35.8
26	1,241	2,964	1,479	1,485	2.39	11.0	35.0
27	1,205	2,924	1,464	1,460	2.43	10.9	34.6
28	1,200	2,872	1,444	1,428	2.39	10.7	33.9
29	1,192	2,795	1,411	1,384	2.34	10.4	33.0

(資料：国勢調査及び毎月人口異動調査に基づく推計人口)  
面積 267.91km<sup>2</sup>

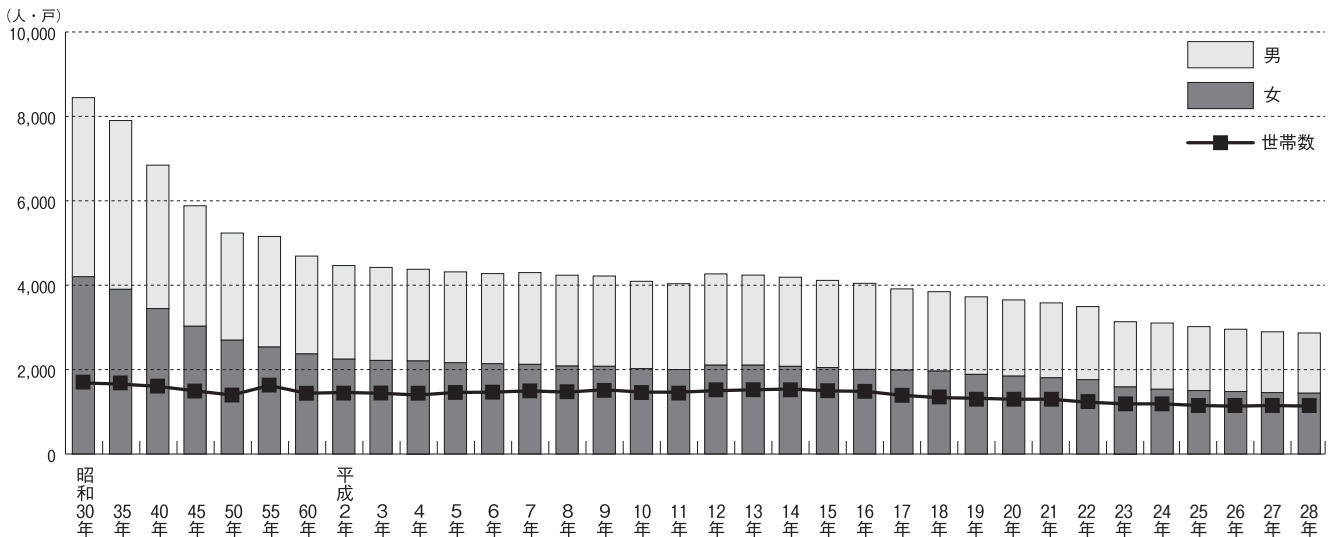
※人口指数は、合併直前の国勢調査(S30)の総人数を基準とした割合

## 年次別人口動態

年次	人口 増減	自然動態			社会動態		
		増減	出生	死亡	増減	転入	転出
昭和51	-58	0	42	42	-58	213	271
52	-57	3	48	45	-60	237	297
53	-59	4	51	47	-63	219	282
54	-37	12	56	44	-49	217	266
55	-42	-1	58	59	-41	215	256
56	-77	6	49	43	-83	185	268
57	-62	3	45	42	-65	201	266
58	-86	2	43	41	-88	185	273
59	-34	2	45	43	-36	206	242
60	-61	-7	42	49	-54	197	251
61	-20	1	31	30	-21	213	234
62	-43	-13	38	51	-30	214	244
63	-27	7	49	42	-34	237	271
平成元	-56	-10	34	44	-46	197	243
2	-31	5	46	41	-36	203	239
3	-56	-8	41	49	-48	198	246
4	-33	13	49	36	-46	163	209
5	-53	-14	26	40	-39	192	231
6	-47	-22	41	63	-25	215	240
7	-10	-19	37	56	9	318	309
8	-72	-1	43	44	-71	223	294
9	-43	22	35	33	-45	231	276
10	-76	-1	38	39	-75	174	249
11	-81	-22	34	56	-59	168	227
12	-59	-14	36	50	-45	195	240
13	-25	-8	35	43	-17	172	189
14	-36	-6	31	37	-30	162	192
15	-98	-21	29	50	-77	116	193
16	-50	-19	26	47	-31	129	160
17	-48	-27	24	51	-21	135	156
18	-98	-14	32	46	-84	103	187
19	-116	-15	26	41	-101	86	187
20	-53	-14	21	35	-39	100	139
21	-89	-23	21	44	-66	99	165
22	-84	-34	20	54	-50	97	147
23	-35	-26	26	52	-9	133	142
24	-69	-33	14	47	-36	151	187
25	-48	-20	19	39	-28	129	157
26	-58	-32	13	45	-26	142	168
27	-11	-17	19	36	6	158	152
28	-50	-18	15	33	-32	165	197

(資料：毎月人口異動調査に基づく推計人口)

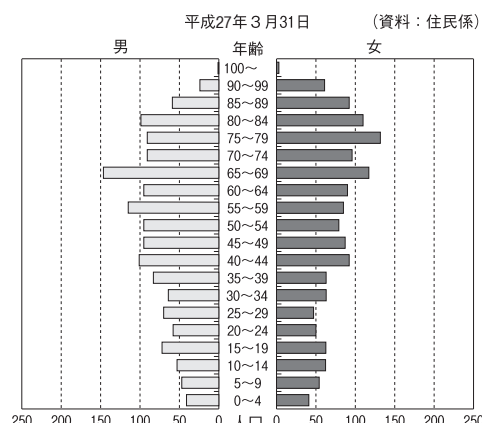
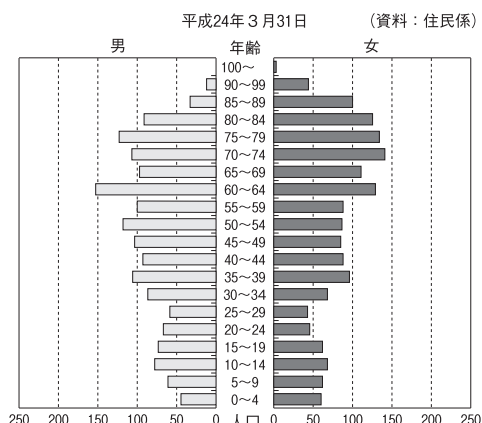
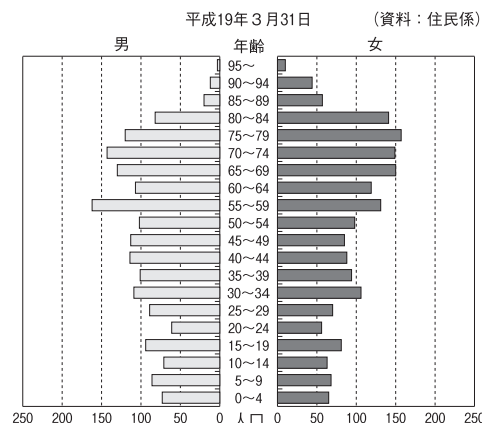
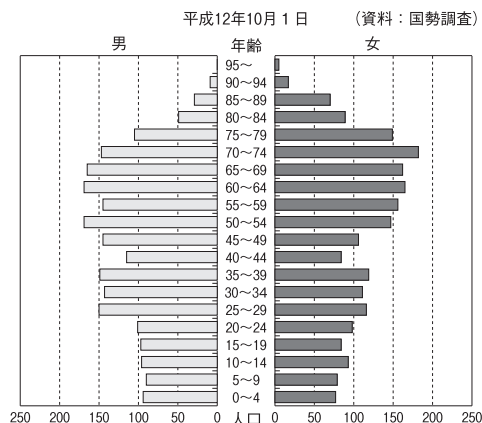
※年次人口動態は、各年の1月～12月までのすべての異動を加減して推計し、この数字を積み上げて算出しているため、人口増減数は、人口・世帯数の推移表の各年次人口の差とは一致しない



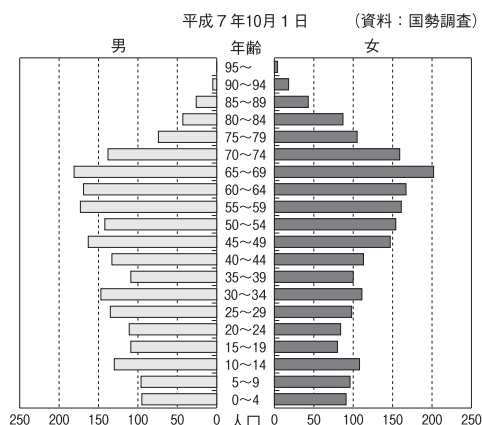
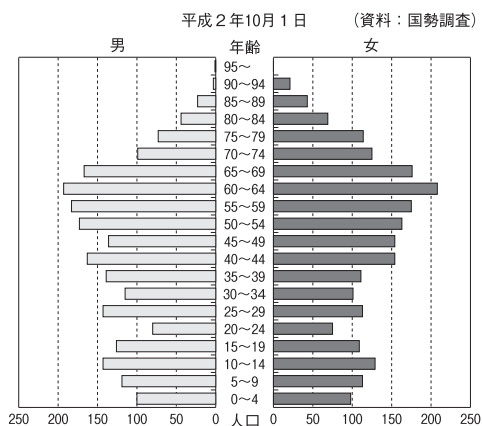
年齢別（5歳階級）別人口（平成29年10月31日現在）

年 齢	総 数	男	女
総 数	2,795	1,411	1,384
0～4	75	36	39
5～9	96	46	50
10～14	104	55	49
15～19	120	57	63
20～24	65	35	30
25～29	102	56	46
30～34	111	65	46
35～39	138	78	60
40～44	189	95	94
45～49	170	91	79
50～54	179	97	82
55～59	195	104	91
60～64	177	95	82
65～69	257	145	112
70～74	193	89	104
75～79	209	88	121
80～84	208	100	108
85～89	129	53	76
90～94	63	21	42
95～99	10	2	8
100～	2	0	2
年齢不詳	3	3	0

（資料：国勢調査及び毎月人口異動調査等に基づく推計人口）



5歳階級別人口の推移





老人人口の推移 (構成比の計=高齢化率)

(各年10月1日現在)

年齢階	昭和 55 年度					昭和 60 年度					平成 2 年度					平成 7 年度				
	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)
65~69	274	116	158		5.3	257	116	141		5.5	343	167	176		7.7	383	181	202		8.9
70~74	216	110	106		4.2	230	91	139		4.9	224	99	125		5.0	297	138	159		6.9
75~79	154	72	82		3.0	163	74	89		3.5	187	73	114		4.2	179	74	105		4.2
80~84	93	29	64		1.8	107	46	61		2.3	113	44	69		2.5	130	43	87		3.0
85~89	34	12	22		0.7	55	16	39		1.2	66	23	43		1.5	69	26	43		1.6
90~	2		2		0.1	16	3	13		0.3	25	4	21		0.6	27	5	22		0.6
計	773	339	434	5,165	15.0	828	346	482	4,699	17.6	958	410	548	4,474	21.4	1,085	467	618	4,307	25.2

年齢階	平成 12 年度					平成 17 年度					平成 22 年度					平成 27 年度				
	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)	総数	男	女	全人口	構成比 (%)
65~69	327	165	162		7.6	308	152	156		7.9	230	103	127		7.1	248	124	124		8.5
70~74	329	147	182		7.7	281	133	148		7.2	282	130	152		8.8	212	93	119		7.3
75~79	254	105	149		5.9	298	125	173		7.6	244	114	130		7.6	240	111	129		8.2
80~84	138	49	89		3.2	189	69	120		4.8	210	84	126		6.5	185	86	99		6.3
85~89	99	29	70		2.3	81	25	56		2.1	106	30	76		3.2	138	52	86		4.7
90~	31	9	22		0.7	68	14	54		1.7	55	14	41		1.7	62	13	49		2.1
計	1,178	504	674	4,276	27.5	1,225	518	707	3,920	31.3	1,127	475	652	3,221	35.0	1,085	479	606	2,924	37.1

※ □ は、高齢化率 (構成比の合計とは必ずしも一致しない)

地区別人口

(平成29年3月31日現在)

大字 千 国 乙						大 字 中 土						大 字 北 小 谷					
地区名	世帯数	人 口		計		地区名	世帯数	人 口		計		地区名	世帯数	人 口		計	
		男	女					男	女					男	女		
梅池南	133	188	184	372		奉納	19	23	17	40		来馬	23	20	21	41	
梅池北	121	132	108	240		曾田	18	20	22	42		下寺	24	26	23	49	
千国	48	66	70	136		上手村	12	12	13	25		島・塩坂	11	11	15	26	
五区	42	50	57	107		中通	10	12	10	22		湯原	7	7	8	15	
蕨平	41	66	63	129		太田	6	12	9	21		三ヶ村	6	7	4	11	
峯・立屋・若栗	82	99	91	190		石原	16	18	19	37		深原	23	24	21	45	
土倉	48	52	44	96		外沢	1	1	1	2		李平	18	18	18	36	
南雨中	45	68	65	133		白岩	12	10	16	26		大網	39	33	40	73	
川上	26	39	27	66		黒倉	3	6	4	10		姫川温泉	8	14	12	26	
黒川	27	30	30	60		清水山	20	13	18	31		戸土	1	1	1	1	
月岡	29	29	26	55		瑞穂長崎	29	32	33	65		小計	160	161	162	323	
伊折	11	9	13	22		中谷東	11	12	11	23		合 計					
里見	34	39	29	68		中谷西	11	11	9	20							
小計	687	867	807	1,674		松本	2	2	3	5							
大字 中 小 谷 丙						神久	2	2		2							
北雨中	35	43	44	87		千沢	12	11	11	22							
虫尾	10	11	14	25		高地	9	9	7	16							
下里瀬	71	96	109	205		真木	6	4	5	9							
池の平	22	30	36	66		大草連	3	2	3	5							
平間	15	16	14	30		田中	2	2	3	5							
日道	11	12	13	25		小谷温泉	2	2	6	8							
池原下	10	13	11	24		小計	206	216	220	436							
池原	32	30	38	68													
石坂	8	8	8	16													
小計	214	259	287	546													

※住民基本台帳人口は「住民基本台帳に登録されている人」の数であるため、「推計人口」と「住民基本台帳人口」は一致しない。

(資料：住民基本台帳)

# 産業・経済・建設

## 産業別就業人口構成の推移（15歳以上）

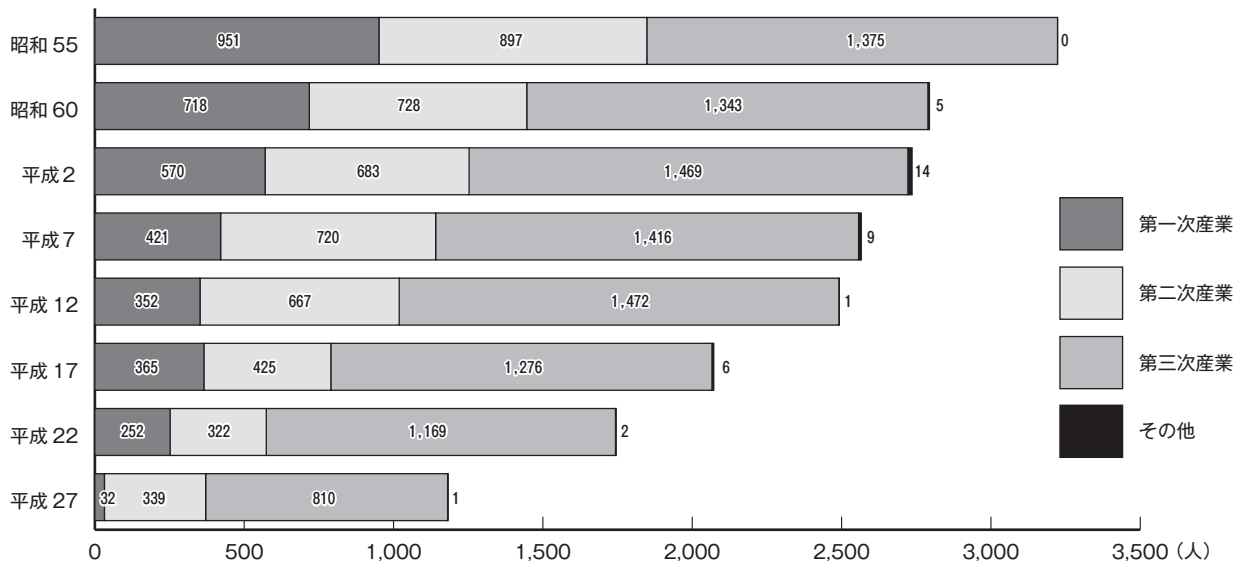
（各年10月1日現在 単位：人）

産業種別	年次別 男女別	昭和55年			昭和60年			平成2年			平成7年			平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総計		3,223	1,822	1,401	2,794	1,612	1,182	2,736	1,570	1,166	2,566	1,567	999	2,492	1,506	986	2,072	1,216	856	1,745	1,048	697	1,182	758	424	
第一次産業	計	951	336	615	718	337	381	570	264	306	421	237	184	352	197	155	365	209	156	252	166	86	32	21	11	
	農業	902	291	611	677	299	378	510	214	296	385	204	181	337	182	155	354	198	156	234	150	84	29	18	11	
	林業 漁業	49 -	45 -	4 -	41 -	38 -	3 -	60 -	50 -	10 -	36 -	33 -	3 -	14 1	14 1	- -	10 1	10 1	- -	18 -	16 -	2 -	3 0	3 -	- -	
第二次産業	計	897	715	182	728	548	180	683	524	159	720	556	164	667	525	142	425	351	74	322	259	63	339	288	51	
	鉱業	12	12	-	4	4	-	16	16	-	9	9	-	11	9	2	4	3	1	3	2	1	2	2	-	
	建設業 製造業	744 141	609 94	135 47	562 162	433 111	129 51	560 107	445 63	115 44	538 173	430 117	108 56	509 147	421 95	88 52	333 88	288 60	45 28	233 86	202 55	31 31	256 81	229 57	27 24	
第三次産業	計	1,375	771	604	1,343	724	619	1,469	777	692	1,416	767	649	1,472	783	689	1,276	653	623	1,169	622	547	810	448	362	
	電気、ガス業	38	35	3	29	28	1	29	28	1	15	13	2	13	12	1	8	7	1	7	6	1	12	11	1	
	運輸、通信業	106	91	15	105	86	19	94	74	20	134	105	29	85	73	12	75	60	15	77	57	20	58	42	16	
	卸売、小売業	279	148	131	215	101	114	229	108	121	242	120	122	250	118	132	174	86	88	151	87	64	56	30	26	
	金融、保険業	17	9	8	10	5	5	10	4	6	13	5	8	16	7	9	10	4	6	8	2	6	2	2	-	
	不動産業	5	4	1	3	1	2	4	4	-	3	2	1	4	2	2	4	2	2	12	7	5	9	6	3	
	学術研究、 専門・技術	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	16	6	22	16	6
	飲食店、 宿泊業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	549	266	283	526	267	259	301	162	139
	娯楽業、 生活関連	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	23	22	27	10	17
	医療・福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	91	18	73	109	24	85	76	20	56	
	教育・学 習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	88	41	47	45	23	22	52	26	26	
	サービス業	863	430	433	907	447	460	1,030	502	528	934	468	466	1,022	509	513	203	115	88	95	57	38	95	53	42	
	公務	67	54	13	74	56	18	73	57	16	75	54	21	82	62	20	74	54	20	72	53	19	100	70	30	
その他	-	-	-	5	3	2	14	5	9	9	7	2	1	1	-	6	3	3	2	1	1	1	1	-		

（資料：国勢調査）

※12年度以前は、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業はサービス業に含まれる

## 産業別就業人口の推移



（資料：国勢調査）

農家数

(各年2月1日現在)

区 分 年	総世帯数	農 家 数						農家数 (%) 農家総数 ÷ 農世帯数
		総 数	自給の農家	販売農家	専 業	兼 業		
						農業主	農業兼	
昭和45	1,524	1,141	—	—	59	290	792	74.9
50	1,405	1,020	—	—	46	71	903	72.6
55	1,335	960	—	—	54	72	834	71.9
60	1,604	858	—	—	62	24	772	53.5
平成2	1,429	762	302	460	17	17	426	53.3
7	1,457	745	356	389	23	50	316	51.1
12	1,433	532	252	280	14	9	257	37.1
17	1,388	461	262	199	23	14	162	33.2
22	1,322	413	243	170	29	21	120	29.8
27	1,195	341	200	141	30	7	104	28.5

(資料：農林業センサス)

経営耕地面積

(各年2月1日現在 単位：ha)

区 分 年 次	経営耕地 総面積	田	畑	樹 園 地			農家1戸当りの 耕地面積 (経営耕地総面積 ÷農家総数)	耕地以外で採草 地、放牧地とし て利用した土地	耕作放棄地
				計	果樹園	桑 畑			
昭和45	720	503	146	72	—	72	0.63	63	—
50	552	399	106	47	4	43	0.54	6	65
55	457	345	85	26	5	21	0.48	10	50
60	405	326	70	9	1	8	0.47	11	53
平成2	307	246	61	3	—	3	0.40	—	91
7	264	205	58	1	1	—	0.35	29	121
12	195	152	43	1	1	—	0.37	8	291
17	137	98	39	1	1	—	0.30	2	152
22	138	98	39	1	1	—	0.33	1	138
27	108	84	24	—	—	—	0.32	1	107

(資料：農林業センサス)

産業別分類別事業所数及び従業者数

(平成21年は7月1日現在)

産業別分類	平成3年		平成8年		平成11年(簡易調査)		平成13年		平成18年		平成21年		平成26年	
	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)	事業所数	従業者数 (人)
総 数	560	2,753	469	2,822	452	2,733	453	2,683	409	2,060	391	2,104	344	1,807
農 林 水 産 業	1	11	1	14	1	15	2	22	3	34	3	31	—	—
鉱 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	22	—	—
建 設 業	43	494	45	679	44	586	46	567	44	353	41	305	35	264
製 造 業	17	190	11	142	11	213	16	138	9	91	7	63	9	67
電気、ガス、水道業	3	28	2	15	1	16	2	23	2	18	2	22	2	5
情報通信業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	19	—	—
運輸、郵便業	17	159	9	203	9	168	11	142	7	62	10	90	8	127
卸、小売業	142	407	111	343	105	365	78	263	43	200	42	178	37	181
金融、保険業	1	9	1	11	1	12	1	10	2	4	1	2	1	1
不動産業	—	—	—	—	—	—	1	1	1	4	8	40	4	12
学術研究、専門・技術	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	24	4	25
飲食店、宿泊業	—	—	—	—	—	—	—	—	231	912	211	1,001	183	809
生活関連、娯楽業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	35	13	31
医療・福祉	—	—	—	—	—	—	—	—	10	60	10	68	11	82
教育・学習支援業	—	—	—	—	—	—	—	—	10	52	12	92	11	49
サービス業	330	1,381	289	1,415	280	1,358	291	1,440	42	221	20	61	21	76
公務(他に分類されないもの)	6	74	—	—	—	—	5	77	5	49	5	51	5	78

(資料：事業所・企業統計調査)

※13年以前は、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業の数字は、サービス業に含まれる  
 ※事業所・企業統計調査が平成18年で終了し、平成21年より経済センサスに統合されたため、その数値を資料とした  
 それに伴い、情報通信業、学術・専門技術、生活関連、娯楽業を新たに追加した  
 ・事業所・企業統計調査(～平成18年、各年10月1日) ・経済センサス 基礎調査(平成21年～、各年7月1日)

商業の推移

区 分	商 店 数											従 業 員 数								
	平成3	6	9	11	14	16	19	21	26	平成3	6	9	11	14	16	19	21	26		
総 数	95	90	68	66	56	49	37	49	33	262	282	239	229	221	200	172	197	159		
一 般 卸 売 業	2	2	-	1	4	4	2	5	6	×	×	-	×	×	32	16	23	17		
代 理 商 仲 立 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
各 種 商 品 小 売 業	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	×	-	-	-	1	-		
織 物 衣 服 等 小 売 業	7	5	3	2	3	2	-	1	-	17	9	×	×	5	4	-	2	-		
飲 食 料 品 小 売 業	45	42	30	31	23	21	16	18	14	119	142	104	97	69	62	44	70	75		
自 動 車 ・ 自 転 車 等 小 売 業	2	2	2	1	2	1	-	1	-	×	×	×	×	×	2	-	2	-		
家 具 ・ 建 具 ・ 什 器 等 小 売 業	9	7	7	6	3	5	3	5	-	17	16	19	21	13	29	28	34	-		
そ の 他 の 小 売 業	30	32	26	24	21	16	16	18	13	100	96	96	100	100	71	84	65	67		

(資料：商業統計調査(～H.19まで) 毎年6月1日現在・H.21 経済センサス基礎調査)  
 平成21年：経済センサスが創設されたことにより、商業統計の簡易調査を廃止。 ○平成23年：調査の実施周期を経済センサス - 活動調査の実施の2年後に変更。 ○平成26年：平成26年商業統計調査は、総務省所管の「経済センサス - 基礎調査」との同時実施。

(注) ×……件数が少ないため、数字を公表できないもの —……該当しないもの ※総数には、公表できないものの数字が含まれる

工業の推移

(対象：従業者4人以上の事業所)

年 度	平 成 13 年								平 成 14 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	5	1	-	-	3	1	-	-	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	0	-	-	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	82	-	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)	142,770	-	-	-	-	-	-	-	91,346	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 15 年								平 成 16 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	48	-	-	-	-	-	-	-	46	7	-	-	19	-	-	20
製造品出荷額総額(万円)	89,803	-	-	-	-	-	-	-	75,674	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 17 年								平 成 18 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	6	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
個人	2	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	49	7	-	-	19	-	-	20	51	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)	80,318	-	-	-	-	-	-	-	73,239	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 19 年								平 成 20 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	3	1	-	-	1	-	-	1	5	1	-	1	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	1	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	1	-	-	1	1	-	-	1	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	43	9	-	-	14	-	-	20	63	11	-	7	26	-	-	19
製造品出荷額総額(万円)	104,962	-	-	-	-	-	-	-	101,205	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 21 年								平 成 22 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	70	9	-	-	44	-	-	17	48	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)	114,975	-	-	-	-	-	-	-	87,640	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 24 年								平 成 25 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	4	1	-	-	2	-	-	1	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	-	-	0	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	44	-	-	-	-	-	-	-	47	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)	85,910	-	-	-	-	-	-	-	93,586	-	-	-	-	-	-	-

年 度	平 成 26 年							
	計	食料	飲料	木材	土石	機械	電機	輸送
事業所数	4	1	-	-	2	-	-	1
組織別	法人	1	-	-	2	-	-	1
個人	0	0	-	-	0	-	-	0
規模別	4～29人	1	-	-	2	-	-	1
30人以上	-	-	-	-	-	-	-	-
従業者数	52	-	-	-	-	-	-	-
製造品出荷額総額(万円)	128,728	-	-	-	-	-	-	-

(注) - ……該当のないもの・内訳のないもの  
 ※平成23・27年は経済センサス実施年により工業統計調査を実施せず  
 (資料：工業統計調査 毎年12月31日現在)

建設事業費の状況

(単位：千円)

区分 年度	土 木 事 業					耕 地 事 業			林 道 事 業		
	維持補修	新設改良	除雪	災害復旧	計	土地改良	災害復旧	計	治山林道	災害復旧	計
平成13	61,775	385,509	216,304	18,168	681,756	23,064	7,084	30,148	110,013	801	110,814
14	73,281	228,891	232,375	23,025	557,572	51,309	5,972	57,281	144,562	29,182	173,744
15	90,106	47,810	182,830	19,228	339,974	26,799	3,382	30,181	108,406	25,241	133,647
16	70,488	29,127	209,476	44,488	353,579	59,272	5,414	64,686	93,977	25,298	119,275
17	58,310	52,113	267,302	108,077	485,802	70,554	2,476	73,030	36,078	16,263	52,341
18	70,922	11,292	138,065	149,969	370,248	80,697	5,954	86,651	31,986	4,459	36,445
19	82,403	23,233	209,618	14,272	329,526	27,497	17,955	45,452	54,305	23,398	77,703
20	117,836	20,385	148,734	3,119	290,074	32,995	11,917	44,912	7,668	9,669	17,337
21	124,315	177,609	190,023	28,079	520,026	50,422	738	51,160	4,480	20,113	24,593
22	144,416	168,573	214,138	10,479	537,606	21,893	8,515	30,408	6,336	10,479	16,815
23	91,619	116,667	267,387	4,716	480,389	117,483	5,215	122,698	13,675	16,034	29,709
24	279,678	80,221	220,015	1,060	580,974	28,520	9,831	38,351	34,636	7,809	42,445
25	284,180	62,746	222,101	36,469	605,496	34,723	3,154	37,877	69,564	10,487	80,051
26	405,213	106,271	298,471	63,808	873,763	26,784	302	27,086	20,873	5,217	26,090
27	188,682	58,793	182,817	207,055	637,347	10,461	44,426	54,887	37,980	63,608	101,588
28	346,386	83,797	275,685	6,065	711,933	5,442	2,541	7,983	35,077	30,269	65,346

(資料：決算書)

観光地別利用状況

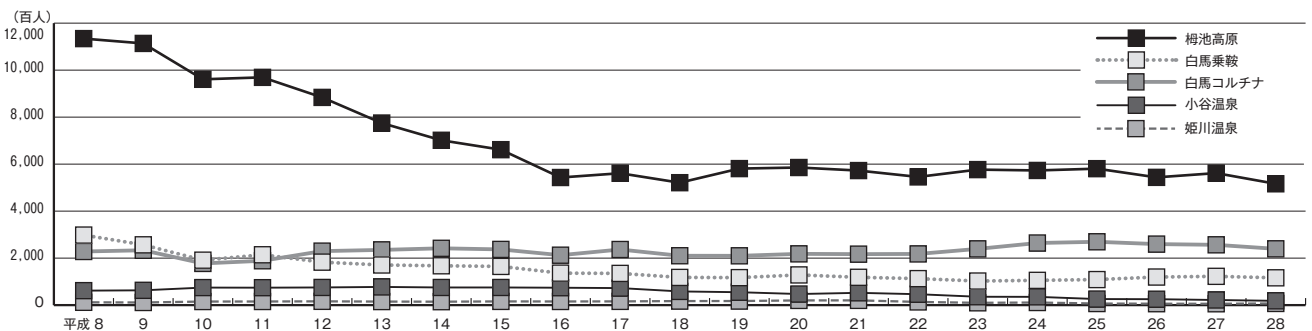
(単位：百人)

地区 年次	総 数	柵池高原	白馬乗鞍	白馬 コルチナ	小谷温泉	姫川温泉
平成8	17,341	11,342	2,981	2,282	616	120
9	16,779	11,137	2,566	2,334	630	112
10	14,195	9,610	1,913	1,774	746	152
11	14,619	9,693	2,143	1,887	742	154
12	13,880	8,840	1,829	2,298	752	161
13	12,730	7,749	1,708	2,350	774	151
14	12,004	7,015	1,674	2,418	751	146
15	11,542	6,615	1,647	2,371	751	158
16	9,812	5,431	1,361	2,125	740	155
17	10,213	5,612	1,350	2,367	725	159
18	9,245	5,210	1,179	2,101	583	172
19	9,801	5,810	1,170	2,098	549	174
20	9,994	5,856	1,285	2,181	472	200
21	9,805	5,726	1,184	2,170	523	202
22	9,362	5,456	1,128	2,178	464	136
23	9,639	5,767	1,025	2,393	356	98
24	9,891	5,731	1,054	2,643	352	111
25	9,914	5,807	1,087	2,695	258	67
26	9,541	5,437	1,195	2,597	252	60
27	9,684	5,618	1,225	2,566	218	57
28	8,973	5,163	1,162	2,395	182	71

スキー場施設の状況

(平成29年3月末日現在)

名 称	スキーリフト数	延 長 (m)
柵 池 高 原	19基	15,606
	ゴンドラリフト	4,120
白馬乗鞍温泉	9基	6,490
白馬コルチナ	6基	4,479
合 計	35基	30,695



宿泊施設の推移

地 年次	柵 池 (戸)	白馬乗鞍 (戸)	コルチナ 土 倉 (戸)	コルチナ 雨 中 (戸)	中 谷 (戸)	北小谷 (戸)	小谷温泉 (戸)	雨飾高原 奥 の 湯 (戸)	姫川温泉 (戸)	島 温 泉 (戸)
平成3	152	79	13	10	4	2	4		5	1
8	151	84	14	10	4	2	5	1	3	1
13	145	78	12	6	4	1	4	1	3	1
18	127	55	12	3	3	1	3	1	3	1
23	113	39	8	3	3	1	2	1	3	1
27	92	38	5	2	3	1	1	1	3	0

## 国・県道の概況

単位：m、橋数（カ所）（平成29年4月1日現在）

路線名	村内区間	実延長	路面別内訳		改良済延長	舗装率（%）	改良率（%）	橋梁（永久橋）		トンネル	
			未舗装	舗装				橋数	延長	個数	延長
一般国道148号	白馬村境～新潟県境	17,315.0	0	17,315.0	17,240.0	100.0	99.6	20	1,633.5	10	5,801.5
県道川尻小谷糸魚川線	川尻～新潟県境	18,211.7	5,298.8	12,912.9	10,372.3	70.9	57.0	23	601.1	19	1,914.4
県道奉納中土駅停車場線	奉納温泉～中土駅	6,902.7	0	6,902.7	4,942.3	100.0	71.6	5	216.4	4	518.7
県道千国北城線	千国～白馬村境	5,630.4	0	5,630.4	5,628.2	100.0	100.0	7	268.0	1	199.2
合計		48,059.8	5,298.8	42,761.0	38,182.8	370.9	328.2	55	2,719.0	34	8,433.8

（資料：大町建設事務所）

## 村道の概況

単位：m、橋数（カ所）（平成29年4月1日現在）

路線名	路線数	実延長	路面別内訳		改良済延長	橋梁		鉄道との 交差カ所
			未舗装	舗装		橋数	延長	
1級幹線	15	35,897	1,709	34,188	26,310	20	584	3
2級幹線	14	22,272	1,792	20,480	13,985	13	231	2
その他	236	224,104	129,267	94,835	60,845	75	1,346	5
合計	265	282,273	132,768	149,503	101,140	108	2,161	10

（資料：建設係）

## 生活環境

## ✳ 上下水道

## 水道施設の状況

（平成29年3月末現在）

区分	施設数	普及状況				
		給水区域内 人口	計画給水 人口	現在給水 人口	区域内給水 普及率	
		（カ所）	（人）	（人）	（%）	
簡易水道	公営	7	2,128	3,375	2,017	95
	その他	1	28	180	28	100
	計	8	2,156	3,555	2,045	95
飲料水供給施設 （50人以上100人以下）	公営	6	280	453	280	100
	その他	0	0	0	0	0
	計	6	280	453	280	100
簡易給水施設 （20人以上49人以下）	公営	5	72	175	72	100
	その他	9	147	215	147	100
	計	14	219	390	219	100
専用水道	公営	1	20	140	20	100
	その他	2	80	950	80	100
	計	3	100	1090	100	100
合計	公営	19	2,500	4,143	2,389	96
	その他	12	255	1,345	255	100
	計	31	2,755	5,488	2,644	96

（資料：水道係）

※普及状況の現在給水世帯数・人口には、住民票を有しない者が含まれています。

簡易水道の状況

(平成29年3月末日現在)

施設名	竣工年月	計画給水人口	給水区域内		現在給水		計画給水量(m <sup>3</sup> /日)	年間有収給水実績量(m <sup>3</sup> )	管延長総計(m)	導水管延長(m)	送水管延長(m)	配水管延長(m)	配水池	
			世帯数	人口(人)	給水件数	人口(人)							池数(基)	容量(t)
月岡・雨中梅池	昭和38.8	800	109	275	130	275	260	32,746	5,256	945	200	4,111	2	109
若栗・蕨平	42.3	700	239	582	292	517	3,980	101,071	21,208	3,888	6,552	10,768	4	2,115
千国	53.3	350	116	292	156	260	1700	29,908	17,261	7,530	425	9,306	3	1,240
中土	59.3	320	89	202	95	245	193	27,619	9,282	2,075	1,332	5,875	2	586
平間・宮本池	58.3	840	251	589	275	544	350	59,591	39,981	11,575	10,905	17,501	13	840
	平成元.3	115	32	80	29	73	29	4,995	7,596	4,090	1,560	1,946	2	83
	4.7	250	50	108	55	103	80	6,826	8,107	4,730	(配水管を含む) 3,377	2	139	
計		3,375	886	2,128	1,032	2,017	6,592	262,756	108,691	34,833	20,974	52,884	28	5,112

(資料：水道係)

公共下水道

(平成29年3月末日現在)

地区名	処理区域	区域面積	着工年月	供用開始年月	計画戸数	計画人口	処理能力	接続戸数	接続人口	管路延長
白馬乗鞍	里見・若栗・蕨平 蕨平下・峯・立屋	33.7ha	平成5.1	平成12.4	180戸	7,600人	2,370m <sup>3</sup> /日	137戸	233人	11,910m

農業集落排水

(平成29年3月末日現在)

地区名	処理区域	区域面積	着工年月	供用開始年月	計画戸数	計画人口	処理能力	接続戸数	接続人口	管路延長
雨中	南雨中・北雨中	12ha	平成4.4	平成7.8	135戸	930人	307m <sup>3</sup> /日	82戸	206人	1,954m
千国	千国・宮ノ下 千国崎(峯を含)	18ha	平成5.4	平成10.4	131戸	580人	191m <sup>3</sup> /日	100戸	242人	3,044m
土倉	土倉	3ha	平成8.4	平成12.4	23戸	450人	135m <sup>3</sup> /日	16戸	39人	875m
下里瀬	下里瀬	4.9ha	平成10.4	平成16.4	91戸	730人	219m <sup>3</sup> /日	56戸	168人	1,598m

治安

交通事故の発生状況

区分 年次	件数	死傷者		物損事故
		死者(人)	負傷(人)	
平成9	43	2	62	277
10	17	5	17	199
11	33	1	51	259
12	32	1	40	212
13	31	1	57	273
14	29	0	41	226
15	25	1	30	174
16	31	2	49	186
17	18	0	23	194
18	19	1	28	175
19	15	2	18	133
20	11	1	16	154
21	10	0	13	115
22	9	1	15	130
23	13	1	14	142
24	10	0	16	167
25	19	3	24	158
26	12	0	21	141
27	16	0	21	165
28	10	1	13	97

(資料：大町警察署)

犯罪の発生状況

(件)

区分 年次	総数	凶悪犯	粗暴犯	知能犯	窃盗犯	その他
平成9	114	0	5	0	109	0
10	148	1	0	1	146	0
11	101	0	0	0	101	0
12	87	0	0	2	82	3
13	75	0	1	3	65	6
14	71	1	0	2	64	4
15	73	1	0	1	70	1
16	76	0	1	0	72	3
17	52	0	0	2	48	2
18	50	0	1	3	42	4
19	54	1	1	7	42	3
20	42	0	1	0	40	1
21	52	0	1	0	48	3
22	43	0	0	0	42	1
23	28	0	0	1	26	1
24	42	0	0	1	40	1
25	32	0	0	0	29	3
26	37	0	0	5	28	4
27	21	0	0	1	19	1
28	19	0	0	0	16	2

(資料：大町警察署)

# 福祉・保健衛生

## 保育園

(各年4月)

名 称	開設年月	休園年月	職員数	平成13年度					平成14年度				
				計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	昭和49.4		11	71	3	20	30	18	85	4	29	23	29
中谷保育園	50.4	平成15.3	0(2)	7			4	3	5			1	4
北小谷保育園	51.3	14.6	0(2)	8		1	3	4	2			1	2
計			11	86	3	21	37	25	93	4	29	25	35

名 称	平成15年度					平成16年度					平成17年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	95	9	26	37	23	90	4	21	30	35	88	5	29	24	30
中谷保育園	(7)	(2)	(1)	(3)	(1)	(8)		(4)	(1)	(3)	(5)			(4)	(1)
北小谷保育園	(2)	(1)		(1)		(3)		(2)		(1)	(3)		(1)	(2)	
計	95	9	26	37	23	90	4	21	30	35	88	5	29	24	30

名 称	平成18年度					平成19年度					平成20年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	84	5	24	30	25	90	4	27	27	32	78	4	20	29	25
中谷保育園	(5)	(1)			(4)			(4)					(1)	(4)	
北小谷保育園	(5)	(1)	(1)	(1)	(2)		(1)	(1)	(1)	(1)			(4)	(1)	(1)
計	84	5	24	30	25	90	4	27	27	32	78	4	20	29	25

名 称	平成21年度					平成22年度					平成23年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	72	7	16	22	27	65	5	22	16	22	57	6	12	23	16
中谷保育園		(1)	(1)	(1)	(3)		(1)	(2)	(1)	(1)			(1)	(1)	(1)
北小谷保育園				(3)	(1)					(3)			(1)		
計	72	7	16	22	30	65	5	22	16	22	57	6	12	23	16

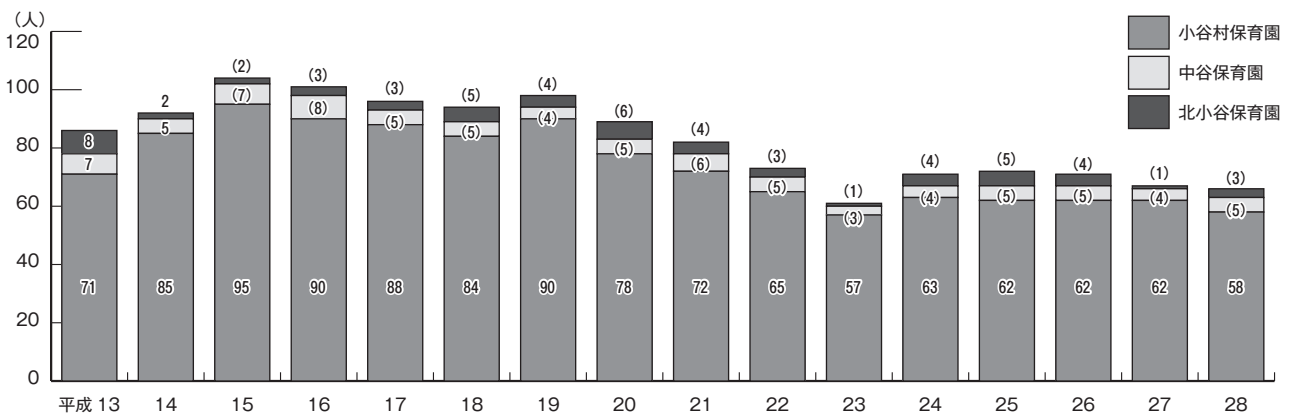
名 称	平成24年度					平成25年度					平成26年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	63	7	17	15	24	62	12	18	17	15	62	8	17	19	18
中谷保育園			(2)	(1)	(1)		(2)		(2)	(1)		(1)	(2)		(2)
北小谷保育園			(3)	(1)				(1)	(3)	(1)				(1)	(3)
計	63	7	17	15	24	62	12	18	17	15	62	8	17	19	18

名 称	平成27年度					平成28年度				
	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児	計	未満児	3歳児	4歳児	5歳児
小谷保育園	62	7	18	18	19	58	6	12	20	20
中谷保育園			(2)	(2)			(1)		(2)	(2)
北小谷保育園					(1)		(1)	(1)		(1)
計	62	7	18	18	19	58	6	12	20	20

※平成14年4月より保育所から保育園に名称変更

(資料：小谷保育園)

※中谷、北小谷は休園中につき、( ) は内数





社会就労センター

(平成29年3月現在)

区 分	雨 中 事 業 所	北 小 谷 分 場
開設年月日	昭和41年11月1日	昭和52年1月13日
作 業 内 容	部品組立 ケーブル加工 土産品の包装 他	部品組立 ケーブル加工 土産品の包装 他
就 労 者 数	10人	9人
備 品	自動車3台、コンプレッサー2台、結束機1台	
売 上 額	部品組立4,140千円 ケーブル加工229千円 土産品の包装2,493千円 その他789千円	

(資料：社会就労センター)

✳ 国民健康保険

加入状況及び保険料の推移

(金額の単位：円)

区分 年度	世帯総数	加入世帯	世帯加入率 (%)	人口総数 (人)	被保険者数 (人)	被 保 険 者 加入率(%)	1世帯当り 保 険 税	被 保 険 者 1人当り保険税
平成 8	1,454	892	61.3	4,245	2,140	50.4	149,945	62,501
9	1,447	890	61.5	4,158	2,135	51.3	166,460	69,391
10	1,423	893	62.8	4,097	2,126	51.9	166,144	69,787
11	1,414	898	63.5	4,042	2,109	52.2	141,803	60,379
12	1,431	897	62.7	3,999	2,040	51.0	143,340	63,027
13	1,416	916	64.7	3,951	2,072	52.4	142,769	63,116
14	1,416	963	68.0	3,909	2,153	55.1	136,880	58,236
15	1,393	992	71.2	3,810	2,181	57.2	124,373	56,569
16	1,390	996	71.7	3,766	2,194	58.3	124,488	56,513
17	1,378	1015	73.7	3,719	2,208	59.4	117,174	53,864
18	1,334	986	73.9	3,624	2,166	59.8	133,962	60,982
19	1,315	962	73.2	3,522	2,071	58.8	131,510	61,088
20	1,323	734	55.5	3,457	1,502	43.4	142,153	69,468
21	1,310	702	53.6	3,356	1,396	41.6	140,704	70,755
22	1,307	670	51.3	3,291	1,306	39.7	139,657	71,646
23	1,284	661	51.5	3,215	1,250	38.9	185,023	97,540
24	1,318	673	51.1	3,201	1,197	37.4	162,608	91,425
25	1,304	664	50.9	3,136	1,180	37.6	169,400	95,324
26	1,296	655	50.5	3,087	1,129	36.6	162,359	94,194
27	1,287	649	50.4	3,048	1,124	36.9	145,906	84,247
28	1,267	593	46.8	2,979	1,036	34.8	160,645	91,952

(資料：住民福祉課)

## 国民健康保険

### 給付状況

(単位：給付合計、療養諸費、高額療養費、その他の給付の金額(千円)、それ以外の金額(円))

区分 年度	給付合計			一世帯当 り費用額	一世帯当 り保険者 負担額	被保険者 一人当り 費用額	被保険者 一人当り 保険者 負担額	療養諸費		高額療養費		その他の給付	
	件数	費用額	保険者 負担額					件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成 8	23,425	513,061	440,088	575,180	493,372	239,748	205,649	23,108	407,552	256	24,280	61	8,256
9	26,298	525,935	447,959	590,938	529,761	246,340	220,837	26,022	426,581	241	18,271	35	3,107
10	24,906	551,485	471,487	617,564	527,981	259,400	221,772	24,674	445,280	171	20,217	61	5,990
11	25,515	593,286	513,373	660,675	571,685	281,312	234,420	25,247	487,406	204	20,956	64	5,011
12	25,487	564,921	486,238	629,789	542,071	276,922	238,352	25,256	461,697	179	20,477	52	4,064
13	26,370	550,516	478,175	601,000	522,025	265,693	230,779	26,168	456,135	145	17,075	57	4,965
14	27,342	560,323	485,839	581,852	504,506	260,252	225,657	27,007	467,872	279	13,471	56	4,496
15	29,867	606,125	525,734	611,013	529,974	277,912	241,052	29,213	500,118	581	20,453	73	5,163
16	30,641	593,483	513,311	595,866	515,372	270,503	233,961	29,677	490,874	643	17,800	321	4,637
17	31,711	672,620	589,250	662,680	580,542	304,629	266,870	30,580	557,212	805	27,581	326	4,457
18	31,731	672,193	589,475	681,737	597,845	310,338	272,149	30,583	559,514	789	24,307	359	5,654
19	31,401	671,270	580,374	697,786	603,300	319,500	324,128	30,237	544,925	767	31,487	397	3,962
20	18,257	306,187	246,466	417,148	335,785	204,125	203,853	17,498	224,506	342	18,786	417	3,174
21	18,090	359,675	295,324	512,357	420,690	252,936	257,647	17,208	262,664	473	29,913	409	2,747
22	16,835	342,485	286,215	511,171	427,188	255,395	262,239	16,042	251,288	475	29,511	318	5,416
23	15,383	310,434	257,767	469,644	389,966	244,437	248,348	14,650	226,835	431	29,405	302	1,527
24	14,583	306,856	255,660	402,140	379,881	213,584	256,354	13,774	225,328	435	27,177	374	3,155
25	13,701	279,344	233,725	390,572	351,995	198,072	236,732	12,957	204,617	398	26,059	346	2,749
26	13,660	268,465	220,005	382,077	335,885	194,867	237,790	13,017	197,145	360	22,045	283	815
27	13,059	254,514	212,545	380,009	327,497	189,097	226,436	12,485	188,636	329	19,749	245	4,161
28	12,826	265,933	222,584	439,852	375,352	214,849	256,692	12,174	194,185	382	25,439	270	2,960

(資料：住民福祉課)

## 後期高齢者医療保険

### 給付状況

(単位：一人当たり費用額、一人当たり保険者負担額の金額(円)、それ以外の金額(千円))

区分 年度	給付合計		被保険者 1人当り 費用額	被保険者 1人当り 保険者 負担額	保険者負担額(再掲)					葬祭費	
	費用額	保険者 負担額			療養 給付費	訪問 看護費	療養費	高額 医療費	高額介護 合算療養費	件	金額
平成20	363,076	332,366	541,905	496,068	325,013	672	3,922	2,759	-	27	1,350
21	458,910	423,739	680,876	628,693	411,957	1,623	5,126	5,033	-	36	1,800
22	469,918	432,560	705,583	649,490	420,953	2,262	5,018	4,036	291	42	2,100
23	451,410	417,259	665,796	615,426	405,908	2,358	4,476	4,293	224	39	1,950
24	461,165	426,082	679,182	627,513	416,158	1,627	4,173	4,042	82	30	1,500
25	504,302	466,433	743,808	687,954	456,703	1,064	4,861	3,753	51	38	1,900
26	451,437	417,210	608,901	629,276	406,874	1,443	4,331	4,482	79	33	1,650
27	480,180	445,229	723,163	670,526	423,958	3,344	4,110	4,623	194	29	1,450
28	494,313	457,845	735,585	681,317	445,991	3,509	4,005	4,273	67	28	1,400

### 加入状況及び保険料の推移

区分 年度	人口総数	被保険者数	被保険者 加入 率 (%)	保険料	被保険者 1人当り 保険料	負担金		
						療養給付費 負担金	事務費 負担金	基盤安定 負担分
平成20	3,457	670	19.4	16,016,100	23,905	27,187,644	2,130,484	11,001,914
21	3,356	674	20.1	16,550,500	24,556	34,971,059	1,893,875	11,609,093
22	3,291	666	20.2	17,092,400	25,664	35,369,809	2,281,000	11,660,746
23	3,215	678	21.1	18,151,200	26,772	34,407,307	2,019,973	11,787,230
24	3,201	679	21.2	20,039,900	29,514	36,276,949	1,258,016	12,181,978
25	3,136	678	21.6	20,718,000	30,558	34,841,402	1,647,830	11,971,654
26	3,087	663	21.5	20,732,100	31,270	36,867,993	1,814,232	12,886,936
27	3,048	664	21.8	20,708,700	31,188	33,200,300	1,972,037	13,046,990
28	2,979	672	22.6	22,415,600	33,357	36,275,572	1,909,590	13,592,155

(資料：住民福祉課・後期高齢者医療広域連合)

※平成20年より後期高齢者医療保険制度スタート

# 教育・文化

## ✳ 学校教育

### 学校施設概要

(平成29年5月現在)

学校名	開校年	学級数	教員数 (人)	職員室	教室数	児童生徒数(人)			校舎 面積(m <sup>2</sup> )	体育館 面積(m <sup>2</sup> )	運動場 面積(m <sup>2</sup> )	プー ル 面積(m <sup>2</sup> )
						総数	男	女				
小谷小学校	平成18	8	14	5	14	121	58	63	3,672	1,229	7,574	991
小谷中学校	昭和54	6	12	5	14	66	33	33	3,233	1,253	10,395	1,570

(資料：教育委員会)

※平成18年4月、村内3小学校の統合により小谷小学校開校

### 小学校の状況

(各年5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	児童数(人)			教員数 (人)	学年別児童数(人)					
			総数	男	女		1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
平成13	3	16	213	112	101	28	30	30	28	47	37	41
14	3	15	198	107	91	27	25	28	33	27	47	38
15	3	16	198	110	88	27	36	24	28	38	27	45
16	3	15	178	99	79	25	23	35	27	29	38	26
17	3	14	192	103	89	24	37	24	35	25	31	40
18	1	7	181	100	81	12	36	35	24	34	24	28
19	1	7	176	98	78	12	28	35	36	22	34	21
20	1	6	185	103	82	12	31	28	34	36	22	34
21	1	8	171	89	82	13	25	31	26	33	34	22
22	1	8	172	91	81	12	26	25	31	24	32	34
23	1	8	159	84	75	13	23	24	25	30	24	33
24	1	8	143	72	71	13	18	23	24	25	30	23
25	1	8	143	71	72	13	25	17	23	24	24	30
26	1	8	131	66	65	13	19	26	17	20	24	25
27	1	8	123	67	56	13	19	19	26	16	19	24
28	1	8	117	57	60	13	20	19	19	25	16	18
29	1	8	121	58	63	14	22	18	19	19	27	16

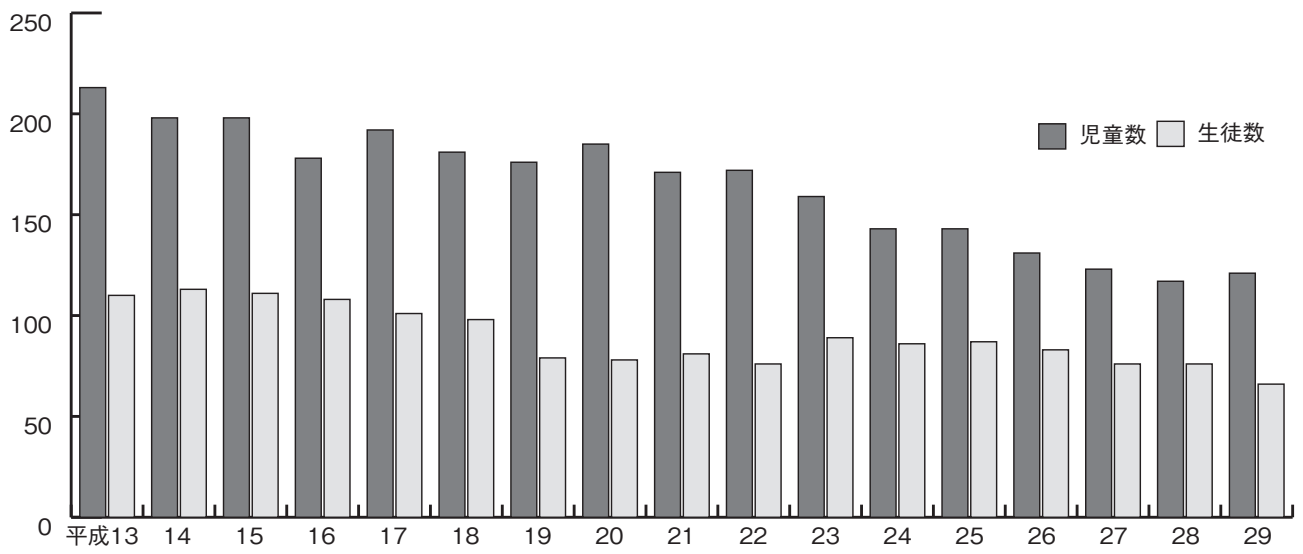
(資料：学校基本調査)

### 中学校の状況

(各年5月1日現在)

区分 年次	学校数	学級数	生徒数(人)			教員数 (人)	学年別生徒数(人)			卒業者数 (人)
			総数	男	女		1学年	2学年	3学年	
平成13	1	5	110	60	50	11	49	34	27	41
14	1	5	113	58	55	11	34	46	33	27
15	1	5	111	58	53	11	34	32	45	33
16	1	5	108	59	49	12	43	34	31	45
17	1	4	101	60	41	12	24	43	34	31
18	1	5	98	57	41	13	33	22	43	34
19	1	4	79	41	38	12	27	30	22	43
20	1	4	78	39	39	10	21	27	30	22
21	1	4	81	42	39	11	34	20	27	30
22	1	5	76	43	33	12	22	34	20	27
23	1	5	89	50	39	12	34	21	34	20
24	1	5	86	51	35	12	32	33	21	34
25	1	6	87	48	39	13	22	32	33	21
26	1	6	83	43	40	12	28	23	32	33
27	1	6	76	32	44	11	24	29	23	32
28	1	6	76	37	39	12	24	25	27	23
29	1	6	66	33	33	12	19	23	24	28

(資料：学校基本調査)



## ✳ 社会教育

社会教育に関する組織、団体

区 分	数
公 民 館	1
分 館	11
老 人 ク ラ ブ	11

## ＊文化財

### 長野県指定文化財（小谷村内）

（指定年月日順）

指定区分	名 称	指定年月日	場所・所有者等
天然記念物	石原白山社大杉	昭和40年4月30日	石原 白山社
県 宝	大宮諏訪神社本殿（附属棟札3枚）	昭和41年1月27日	中谷西 大宮諏訪神社
無形民俗文化財	大宮諏訪神社の狂拍子と奴踊り	平成3年2月14日	中谷西 大宮諏訪神社氏子会
無形民俗文化財	式年薙鎌打ち神事	平成4年2月20日	大宮諏訪神社及び戸土地区
県 宝	銅造阿弥陀如来及両脇侍立像	平成8年2月15日	来馬 常法寺
天然記念物	恐竜足跡化石	平成15年4月21日	小谷村 小谷村郷土館に展示
県 宝	旧千国家住宅（牛方宿）	平成21年4月20日	梅池北 小谷村

### 小谷村指定文化財

（指定年月日順）

指定区分	名 称	指定年月日	場所・所有者等
史 跡	平倉山城址	昭和48年3月22日	黒倉 平倉山
有形文化財	古代薙鎌一振	昭和48年3月22日	中谷西 大宮諏訪神社
有形文化財	信越国境争論幕府裁許の墨引絵図 裏裁許の理由書大絵図	昭和48年4月2日	小谷温泉 山田家文書
有形文化財	信越国境争論々記扣	昭和48年4月2日	小谷温泉 山田家文書
天然記念物	乳房の木	昭和50年7月5日	北小谷 字くつがた
有形文化財	融通念仏碑	昭和55年6月10日	中谷西 神宮寺境内 旧葛草連地区
天然記念物	オクチョウジザクラ群落	昭和56年3月17日	北小谷 字生蒲平
天然記念物	土谷諏訪神社腰掛杉	昭和59年2月21日	上手村 土谷諏訪神社
有形文化財	武田晴信の高札一通	昭和59年2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	小笠原貞慶の書状一通	昭和59年2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	根知仁王堂に関する文書一通	昭和59年2月21日	黒川 千国家文書
有形文化財	大宮諏訪神社「奴の唄」綴（綴紙91枚）	昭和59年2月21日	安曇野市 柴田家
有形文化財	半截竹管文土器片等20点（黒川城遺跡出土品）	昭和60年10月24日	黒川 千国氏 郷土館に展示
史 跡	千国街道「弘法清水・水飲み場」	昭和60年10月24日	梅池北 杵掛
有形文化財	小谷村全図（絵図）一卷	昭和61年11月19日	梅池北 宮島家
有形文化財	松本城主石川三長書状一通	昭和61年11月19日	中谷西 太田家文書
有形文化財	古 鏡 一面（梅散双雀文鏡）	昭和61年11月19日	深原 字宮諏訪神社
史 跡	黒川城址	昭和61年11月19日	黒川
史 跡	前山百体観音	平成元年1月14日	梅池南 前山
有形文化財	仁科五郎盛信の文書一通	平成元年7月20日	大網 武田家文書
有形文化財	上杉景勝よりの文書一通	平成元年7月20日	小谷温泉 山田家文書
有形文化財	古 鏡 一面（菊散檜垣双雀鏡）	平成4年10月15日	来馬 豆平諏訪神社
有形文化財	石 棒 一本	平成5年9月1日	黒川 黒川諏訪神社
史 跡	黒川居館跡	平成6年5月11日	黒川
天然記念物	梅池のコメツガ	平成9年3月5日	梅池 共有地内
無形文化財	小谷民謡六曲	平成10年8月17日	継承主体 小谷民謡保存会
有形文化財	塩 倉	平成12年7月1日	梅池北 小谷村
天然記念物	大宮諏訪神社 社叢	平成21年7月23日	中谷西 大宮諏訪神社
天然記念物	字宮諏訪神社 社叢	平成21年7月23日	深原 字宮諏訪神社
天然記念物	黒川諏訪神社 社叢	平成21年7月23日	黒川 黒川諏訪神社
天然記念物	ギフチョウ・ヒメギフチョウ	平成27年11月2日	小谷村全域
天然記念物	クロシジミ	平成29年4月18日	小谷村全域

### 国登録有形文化財

（指定年月日順）

名 称	指定年月日	所在地	名 称	指定年月日	所在地
山田旅館 本 館	平成13年10月12日	小谷温泉	山田旅館 新土蔵	平成13年10月12日	小谷温泉
山田旅館 浴 室	平成13年10月12日	小谷温泉	山田旅館 薬師堂	平成13年10月12日	小谷温泉
山田旅館 新 館	平成13年10月12日	小谷温泉	矢 口 家 住 宅	平成13年10月12日	千 国
山田旅館 前土蔵	平成13年10月12日	小谷温泉	ロッジ樺旅館主屋	平成15年7月1日	梅 池 南

# 文化財



式年薙鎌打ち神事



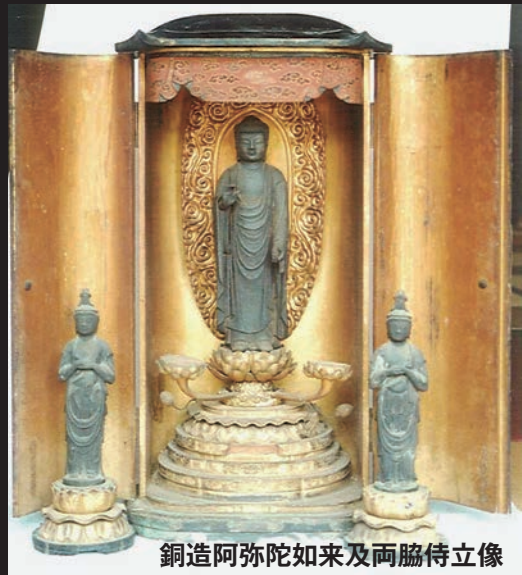
石原白山社大杉



県宝 旧千國家住宅（牛方宿）



恐竜化石足跡



銅造阿弥陀如来及兩脇侍立像

昭和43年11月



合併10周年記念式典

昭和54年4月



小谷中学校開校式

昭和63年9月



合併30周年記念式典

平成8年7月



7.11梅雨前線豪雨災害復興式典

平成11年11月



道の駅竣工

平成12年11月



国道148号小谷大橋開通

平成18年4月



小谷小学校開校式並びに入学式挙行

平成20年10月



合併50周年記念式典

# 村のあゆみ

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和33年 4月1日	南小谷村・中土村・北小谷村が合併、新小谷村発足。旧中土村長斎藤佐津夫氏村長職務執行者となる	8,460人 (昭和30.10.1国調)	農家数 1,245戸 田 475ha 桑畑 135ha 畑 223ha 耕耘機 13台 乳牛 496頭 和牛 390頭 馬 108頭	乗用車 15台 貨物車 13台 原付自転車 21台 民宿 35戸 収容力 1,010人 観光客 38,141人		小学校本校 3 分校 7 中学校本校 3 分校 2 児童数 1,173人 生徒数 441人 無電灯 5戸 ラジオ 1,368台 消防団員 592人
4月26日	小谷村役場を大字千国乙6747番地に置く					
5月5日	小谷村消防団結団式、団長に松澤義実氏就任 団員594名					
5月13日	村長選挙執行、初代村長に斎藤佐津夫氏当選					
5月13日	村議会議員選挙執行（議会定数22名）					
7月1日	初議会召集、議長に西澤都備氏決まる					
7月1日	南小谷小学校南校舎、給食室新改築工事完成					
9月20日	姫川温泉に至る道路及び橋梁完成					
昭和34年 1月26日	類焼により南診療所全焼す。10月28日再建完成	7,679人 (10月1日人口、以下同じ)			133,240千円 (昭和33年度)	
2月18日	神平に地すべり発生し住宅2戸危険となり、国鉄大糸線不通となる					
6月13日	小谷村森林組合設立					
7月1日	助役に山地佳年、収入役に北澤勝両氏就任					
8月13日	台風7号により月岡堤防、藤の宮の国道流失し 通行不能となる					
9月25日	台風15号による大被害発生、災害救助法が適用される					
昭和35年 3月4日	清水山地すべり発生、家屋倒壊埋没、罹災世帯 9戸	7,919人	農家数 1,253戸 田 507ha 桑畑 108ha 畑 225ha 耕耘機 75台 乳牛 442頭 和牛 263頭 馬 104頭		100,729千円 (昭和34年度)	
3月20日	新村建設事業で中谷橋架設（長さ60m）					
3月30日	県営林道大池線開設第1期工事完成（長さ1,031m）					
3月31日	宮本橋災害復旧工事完成（長さ68m）					
4月1日	弥太郎に地すべり発生、住宅1戸と非住宅に被害					
9月13日	小谷村商工会発足、会員206名					
昭和36年 1月1日	小谷村農事放送農業協同組合発足、一部放送開始	7,747人		民宿 83戸 収容力 2,550人 観光客 103,426人	124,359千円 (昭和35年度)	小学生 1,002人 中学生 573人
3月8日	清水山地すべり発生、住宅1戸全壊 6月30日再発生住宅1戸倉庫1棟倒壊す					
3月28日	国鉄大糸線でディーゼル列車運転される					
3月30日	日道沢上流に地すべり発生し、平間水路流失する					
4月2日	小谷地区労結成					
9月16日	台風18号により戸土分校大破、12月8日校舎改築完成					
9月21日	県政懇談会、中土小中学校で開催（知事、部長ほか来村）					
昭和37年 1月16日	有線放送拡張工事完成、全村放送なる	7,489人	農家数 1,225戸 田 545ha 桑畑 99ha 畑 224ha 耕耘機 21台 乳牛 368頭 和牛 265頭 馬 534頭	民宿 94戸 収容力 4,600人 サービス業 93所 304人 建設業 13ヶ所 336人	149,247千円 (昭和36年度)	
3月15日	南小谷小中学校体育館落成（面積792.3㎡）					
4月4日	月岡に地すべり発生、住宅1戸全壊					
4月29日	村長選挙執行、斎藤佐津夫氏再選される・村議会議員選挙執行					
12月1日	梅池スキー場の開発が始まり、スキーリフト2基、山荘1棟建設される					
12月25日	国鉄大糸線千国駅開設（無人駅）					
昭和38年 1月5日	県観光開発公社により若栗スキー場開発	7,365人		民宿 105戸 収容力 5,250人 サービス業 185ヶ所	179,339千円 (昭和37年度)	
3月20日	月岡雨中簡易水道完成（給水戸数155戸） 姫川橋災害復旧工事完成（長さ48m） 36災大ひら水路復旧工事完成（長さ1,620m・事業費22,553千円）					
5月1日	戸土に大規模な地すべり発生、田畑に被災する					
5月1日	国道148号線小谷橋架替工事完成					
8月1日	下里瀬保育所開設（保育児35名）					
9月16日	中土小中学校新校舎完成（鉄筋コンクリート3階建 面積2,605㎡）					
昭和39年 3月30日	中央橋架替工事完成（長さ87m）	7,115人		観光客 200,835人 民宿 113戸 収容力 6,100人	267,830千円 (昭和38年度)	
5月15日	北小谷小学校校舎完成（鉄骨2階建 面積911.7㎡）					
7月12日	9日からの豪雨で、千国崎護岸決壊、吉尾沢橋流失、小土山道路決壊など災害連続する					
8月12日	収入役に内山惇氏就任					
10月1日	中谷保育所開設（保育児35名）					
11月1日	長野県姫川砂防事務所庁舎落成					



年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和40年 1月14日	第38回全日本学生スキー選手権大会が杣池高原スキー場で開催	6,857人	農家数 1,200戸 田 533ha 桑畑 84ha 畑 182ha 乳牛 308頭 和牛 155頭 馬 9頭 耕耘機 481台	民宿 116戸 収容力 7,055人	181,170千円 (昭和39年度)	65歳以上人口 9.8%
3月31日	中土小学校真木分校廃止					
4月15日	収入役内山惇氏死亡					
4月30日	字石原の白山神社大杉が県の文化財天然記念物に指定される					
5月8日	浦川に鉄砲水発生し浦川橋流失					
7月17日	12日からの豪雨により各所に被害続出し、特に国鉄大糸線の不通が長期化					
9月1日	雨中保育所開設（保育児70名）					
10月2日	横川電力(株)の発電所工事完成					
12月22日	収入役に竹田保二氏就任					
昭和41年 1月10日	中谷授産所開設（作業員30人）					
1月14日	第39回全日本学生スキー選手権大会が杣池スキー場で開催					
1月27日	中谷大宮諏訪神社本殿と棟札3枚が県宝に指定					
2月25日	戸土部落に地すべり発生、3戸居住不能となる					
3月1日	北安曇郡下の各農協が合併し大北農業協同組合発足					
3月7日	北日道に地すべり発生、3戸居住不能となる					
3月30日	土谷・清水山地区に牛乳パイプライン設置される					
4月24日	村長選挙執行、西澤都備氏当選・村議会議員選挙執行					
6月30日	県観光開発公社による親の原分譲地造成80区画完成					
9月1日	北小谷保育所開設（保育児31名）					
11月26日	ジーブ型消防ポンプ自動車1台を購入					
12月20日	38災戸土農地保全工事完成（事業費43,371千円）	6,341人		民宿 124戸 収容力 8,970人	319,122千円 (昭和41年度)	
昭和42年 3月3日	助役に淀股栄氏就任					
3月25日	40年災害浦川橋復旧工事完成（長さ96.7m） 杣池簡易水道工事完成（給水戸数110戸） 戸土飲料水供給施設工事完成（給水戸数14戸） 県営下寺護岸復旧工事完成（総事業費53,650千円）					
3月30日	大網保育所開設（保育児35名）					
4月1日	授産所雨中事業所開設（作業員6名）					
9月1日	雪上車1台長野県より貸与を受ける					
12月7日	館山山頂にNHKのテレビ中継所完成、送信開始					
12月9日	山村振興法の振興山村として指定を受ける					
12月15日	国鉄大糸線信濃森上駅—南小谷駅間の電化工事完成、新宿までの直通列車が運転される					
12月20日	南小谷小学校新校舎落成（鉄筋コンクリート3階建 面積2,335.4㎡）					
昭和43年 3月20日	川内橋完成・木戸沢橋完成	6,138人	農家数 1,165戸 田 509ha 桑畑 72ha 畑 159ha 乳牛 219頭 和牛 38頭 馬 3頭	宿泊施設 148戸 収容力 10,090人 スキー場 親原 リフト5基 鐘鳴る丘7基 若栗 1基 ワラビ平1基 池の田 1基	313,008千円 (昭和42年度)	白黒テレビ 1,369台 カラー 66台 小学校本校 3 分校 2 中学校本校 3 小学生 666人 中学生 393人 永久橋 21カ所 木橋 64カ所
3月31日	南小谷小学校の川内、真木、池原の各分校を廃止 中土小学校の土谷分校を廃止 北小谷中学校の大網、戸土分校を廃止					
7月29日	杣池地区にグラウンド完成					
9月2日	小谷村観光協会設立					
9月3日	村章制定する					
9月10日	中土小中学校プール建設工事完成					
9月19日	立山—白岩、自衛隊による開設工事完成					
11月1日	村旗制定する					
11月2日	合併10周年記念式典を南小谷小学校体育館で挙行					
11月19日	西澤都備村長、脳血栓で急逝					
12月1日	南小谷小学校寄宿舎建設工事完成 (木造2階建 面積240㎡ 収容人員20名)					
12月5日	中土小中学校簡易水道建設工事完成					
12月22日	村長選挙執行、斎藤鹿人氏当選					
12月23日	山振事業、大北農協稚蚕共同飼育所完成 (鉄骨2階建 面積975.8㎡)					
昭和44年 1月28日	第24回長野県スキー選手権大会開催	6,126人			286,225千円 (昭和43年度)	小学生 610人 中学生 334人
2月25日	下里瀨温泉保養センター建設決定（長野県観光開発公社へ建設委託）					

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和44年	3月25日 三ヶ村線合子1号橋完成 4月1日 75歳以上の老人医療費無料制度実施 7月15日 北小谷小学校プール建設工事完成 8月1日 老人家庭奉仕員設置 8月5日 県営親の原温水溜地工事完成、貯水開始 8月9日 集中豪雨による被害続出（ツバクロ岩護岸決壊、清水山・上雨中に地すべり発生） 10月27日 奉納中土（停）線県道昇格 10月30日 中土小学校教員住宅建設工事完成 11月11日 村営下里瀬温泉保養センター落成式（木造 面積446.6㎡）					
昭和45年	3月25日 41年災日道農地保全工事完成（事業費30,256千円） 3月31日 滝の平簡易給水施設工事完成（給水戸数6戸） 4月1日 助役に中川勇貴氏就任 4月21日 身障者2級以上医療費10割給付開始 4月21日 月岡に地すべり発生、非住家1棟全壊 5月20日 林業構造改善事業実施団体に指定される 6月20日 梅池観光開発株式会社設立 7月9日 降雨なし干バツ（土谷地区水不足深刻化） 7月17日 豪雨のため来馬地籍姫川護岸決壊50m、消防団警戒に当たる 10月15日 小型動力消防ポンプ付積載車2台を購入 10月23日 林道大池線竣工式 10月26日 奥白馬高原開発株式会社設立 10月27日 役場庁舎及びおたり開発総合センター建設工事入札執行 11月2日 庁舎及び開発センター建設工事起工式実施 11月10日 南小谷中学校教員住宅建設工事完成 11月15日 下里瀬温泉保養センター増設工事完成（総面積603.8㎡） 12月20日 梅池観光総合案内所新築工事完成（木造2階建） 12月21日 コルチナ国際スキー場開設、スキーリフト2基	5,893人	農家数 1,141戸 田 503ha 桑畑 72ha 畑 146ha 乳牛 208頭 和牛 180頭 馬 3頭 耕耘機 786台 稲刈機 48台	観光客 620,000人	364,596千円 （昭和44年度）	白黒テレビ 1,009台 カラーテレビ 398台 小学生 594人 中学生 332人 65歳以上人口 12.1%
昭和46年	1月1日 児童手当支給開始 1月22日 県スキー選手権大会及び国体予選スキー大会、梅池高原スキー場で開催 3月20日 県営林道大池線開設工事が12ヶ年を経て完成（事業費135,127千円、総延長14,854m） 3月23日 小谷温泉が厚生省の国民保養温泉に指定される 3月25日 坪の沢橋架替 4月1日 老人医療71歳以上10割給付制度化 4月2日 身障者医療3級まで10割給付制度化 4月2日 光明沢に鉄砲水あり（床上1戸・床下2戸浸水、非住家全壊1戸被災） 4月4日 小土山地区に大規模な地すべりの兆候あり、5世帯に避難勧告をする 4月30日 過疎地域対策緊急措置法の地域指定を受ける 5月1日 保育専門指導員制度化される 6月16日 小土山地すべり活発化（北陸地建局長来村） 7月15日 大北地域広域市町村圏の指定を受ける（小谷村他1市1町5ヵ村、8月5日に広域事務組合設立） 7月16日 県営梅池自然園完成（面積60ha） 7月16日 小土山に地すべり発生、姫川をせき止める（住宅1戸・非住家1戸全壊、住宅1戸半壊、床上10戸、床下2戸浸水、その他非住家12棟浸水の被害） 7月26日 小谷村開発公社（財団法人）設立認可 10月1日 林道深原線、起工式 10月2日 特別豪雪地帯の地域指定を受ける 10月25日 林構事業林道沢入線開設工事完成（L=3,250m） 10月30日 役場庁舎及びおたり開発総合センター建設工事完成 11月19日 千沢神久線開設工事完成 11月19日 役場庁舎及びおたり開発総合センター工事竣工式典挙行 11月25日 雪上車1台長野県より贈与とされる	5,690人			509,045千円 （昭和45年度）	小学生 571人 中学生 302人

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他					
昭和46年11月29日	柳瀬・杉山沢に鉄砲水あり、国鉄大糸線不通となり、住宅2戸が小被害を受ける	5,512人		観光客 659,900人 梅池高原 スキー場 リフト 24基 小谷高原 スキー場 リフト 9基 宿泊施設 169戸 収容力 11,790人	701,311千円 (昭和46年度)	加入電話 事業用 462台 住宅用 47台 公衆用 42台					
12月1日	梅池スキー場に村開発公社の丸山スキーリフト1基開設										
12月12日	梅池地区の公社電話、ダイヤル自動化										
12月25日	番場飲料水供給施設工事完成(給水戸数7戸)										
昭和47年1月1日	雪の無い正月										
2月27日	栗本地すべり、中谷西側線54m決壊										
3月20日	林道妙高小谷線スノーセット完成										
4月1日	三ヶ村線合子2号橋完成(コンクリート床板橋)										
6月1日	老人医療70歳まで拡大10割給付 小谷村授産所雨中事業所、旧教育委員会庁舎へ移転 小谷農事放送、有線電話公社接続開始 小谷村診療所建設に着手										
7月1日	小谷農事放送竣工式(開発センター本部)										
7月19日	行政消防無線電話完成(庁舎)										
8月9日	南小谷中学校スキージャンプ台完成										
10月15日	村道虫尾線開設工事完成										
10月25日	中土小中学校寄宿舎竣工式										
10月28日	小谷村長選挙、斎藤鹿人氏(前村長)無当票当選										
11月20日	耳尾沢橋風積雪により落橋										
12月1日	村道小丸山線、南工区開設工事完了										
12月8日	有限会社小谷高原スキーリフト竣工式										
12月15日	村道大峰線竣工式										
12月20日	外沢地すべり再発生										
12月27日	大字中小谷丙2573番地に小谷村診療所竣工(南診療所、中診療所廃止統合)										
12月28日	小谷村小谷駐在所落成										
昭和48年1月18日	第39回県スキー選手権大会兼第51回全日本スキー選手権予選会開会式						5,411人		観光客 727,900人	735,604千円 (昭和47年度)	
2月1日	小谷村診療所長に金晩承氏就任、開所する										
2月28日	林道横川線大綱橋架替工事完成										
3月20日	三ヶ村線、不動岩橋復旧										
3月25日	ねたきり老人、65歳以上、3歳未満児、母子家庭医療10割給付開始										
4月1日	小谷村立小谷診療所開所式										
4月6日	下里瀬保養センター増築工事竣工、増築分157.2㎡										
5月31日	不燃物(危険物)収集開始年2回										
6月1日	県高校体育連盟、登山大会開会式										
6月9日	中谷地区、過疎化に伴う通勤通学バス対策開始、タクシーによる移送に入る										
7月1日	「おたり若者の村」開村式										
8月3日	広域林道白馬小谷東山線開設起工式										
9月18日	千国遊園地完成										
10月1日	林道妙高小谷線開通式(妙高高原町)										
10月17日	中土小中学校、創立100周年記念										
11月11日	外沢トンネル開通										
11月22日	梅池山荘完成										
11月30日	中土小中学校スキージャンプ台建設工事完成										
12月11日	白馬乗鞍国際スキー場、白馬アルプスダイヤモンドホテル竣工式										
12月19日	南小谷駅観光案内所開設										
昭和49年3月25日	小谷郷土館竣工	5,345人		観光客 744,400人	831,451千円 (昭和48年度)						
4月1日	雨中・下里瀬保育所を統合、小谷村保育所を認可保育所として開設										
4月17日	来馬地すべり発生(まんじ地区) 白岩地すべり発生(県道決壊2カ所、村道埋没70m)										
6月	雨飾荘完成										
6月28日	奉納園地施設(自然休養村)竣工式										
7月9日	小谷村保育所竣工式										
7月25日	南小谷中・北小谷小義務教育管理施設整備事業完成										
7月26日	梅池自然園開園式										

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和49年	7月29日 小谷温泉地区で、村温泉ボーリング出湯に成功(温度45℃)					
	8月6日 池の田・紙すき村営牧場竣工式					
	8月8日 国道柳瀬橋、改良工事完成					
	8月22日 若栗水道注水式					
	9月 千国駅親の原線県道昇格、千国北城線となる					
	9月8日 国道148号南小谷駅前、柳瀬橋竣工式					
	9月10日 田中橋完成					
	9月20日 黒倉橋竣工式					
	10月1日 中土小中学校に校庭開放事業として夜間照明他施設					
	10月19日 県道千国北城線、県道編入祝賀式					
	10月31日 塩の道(地蔵峠・自然休養村)竣工式					
	12月9日 外沢トンネル竣工式					
	12月23日 小土山線道路復旧工事完成					
	12月25日 下寺国道消雪施設完成					
昭和50年	1月25日 県中学校スキー大会開会式	5,245人	農家数	観光客	983,046千円	小学校本校 3
	3月18日 長野法務局南小谷出張所閉所式		1,020戸	803,100人	(昭和49年度)	分校 1
	3月31日 梅池遊園地完成		田 399ha			461人
	4月1日 中谷保育所を認可保育所として開設		桑畑 43ha			中学校本校 3
	4月10日 虫尾上地すべり発生		畑 106ha			275人
	4月23日 土谷大峯地区、地すべり発生		乳牛 121頭			65歳以上人口
	5月10日 南小谷小中学校、通学マイクロバス転落事故(午前11:40頃、馬越地籍、36名重軽傷)		和牛 107頭			13.5%
	6月28日 戸土、地すべり発生					
	6月30日 南小谷中学校校舎補強、改修工事完成					
	7月1日 中土駅構内に自転車置場として国鉄より用地借地開設					
	7月20日 小土山地すべり復旧第1期工事完成					
	9月30日 耳尾沢橋復旧工事完成					
	11月20日 白馬小谷衛生施設組合衛生センター竣工式 小谷局電話自動化(南小谷局、一部中土局関係)					
昭和51年	11月30日 北小谷小学校教員住宅建設工事完成	5,142人		観光客	1,153,256千円	小学生 441人
	1月23日 豪雪対策会議、対策本部設置			902,600人	(昭和50年度)	中学生 271人
	3月31日 大北地区特別養護老人ホーム「高瀬荘」竣工			乗用車 923台		第二期山振事業
	4月1日 北小谷保育所を認可保育所として開設			トラック		~55年度計画
	4月23日 白馬小谷衛生センター竣工、業務開始			523台		計画
	4月30日 村議会臨時会(議員7名辞職願提出されるも不許可)			バス 28台		5,135,104
	8月1日 生ゴミ収集開始			軽乗用車		千円
	8月1日 高校総体第20回登山大会、開会式(白馬村)			266台		実績
	~8日 閉会式(小谷村)					5,662,504
	8月14日 上手村地すべり発生(笹原) 県道流失不通となる					千円
	8月15日 半坂(新屋)地すべり発生、52年まで続く(村道457m亀裂)					
	9月15日 北小谷小中学校校庭開放事業として夜間照明他施設					
	11月10日 千国立尾線(ドドメキ)開設完了					
	11月28日 小谷村長選挙執行(斎藤鹿人氏当選)					
	12月17日 黒木沢上流地すべり発生					
	12月 臨時市町村道整備事業により村道舗装					
	12月25日 月岡、雨中国道消雪施設完成					
昭和52年	1月4日 小谷村授産所北小谷事業所開始	5,079人		観光客	1,475,522千円	小学生 416人
	1月30日 県スキー選手権大会開催			1,000,400人	(昭和51年度)	中学生 245人
	3月25日 姫川温泉で地すべり発生(死者1名、負傷者3名)					
	4月3日 外沢地すべり拡大する					
	4月27日 小谷村議会臨時会(統合中学校、竹花地籍に建設を全会一致で決議)					
	6月6日 中土駅構内に自転車置場竣工					
	7月5日 小谷中学校起工式					
	8月2日 黒部川電力北小谷発電所、建設計画説明会					
	8月7日 小谷村総合グラウンド竣工式					
	10月10日 県営農道事業、土倉線完成(3カ年間)					
	12月7日 犬川農道完成(4カ年)					
	12月25日 池原下国道消雪施設完成					

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和53年	1月29日 第43回長野県スキー選手権大会兼全日本選手権予選大会開催 2月3日 豪雪対策本部設置 4月1日 小谷村助役に竹田保二氏、収入役に中村誠氏就任 7月1日 老人医療低所得世帯68歳以上10割給付開始 8月3日 北小谷駅構内自転車置場竣工 8月30日 中土局、北小谷局の公社電話のダイヤル化 10月31日 大久保林道開設起工式 11月1日 村発足20周年記念式典挙行、村民憲章制定される 11月4日 五区基幹センター竣工式 12月12日 松本橋竣工式 12月27日 北小谷生活改善センター及び保養センター竣工式	5,019人		観光客 886,400人	1,871,665千円 (昭和52年度)	小学生 409人 中学生 233人
昭和54年	1月23日 石原水道竣工式 3月24日 南小谷中学校閉校式 3月25日 中土中学校閉校式 3月26日 北小谷中学校閉校式 4月5日 小谷中学校開校及び入学式挙行 4月8日 県会議員選挙執行(中土黒倉、斎藤鹿人氏当選) 4月22日 小谷村長選挙(竹田保二氏無投票当選) 6月7日 中土水道起工式 7月1日 小谷村助役に元村久夫氏、教育長に渋谷力氏就任 7月2日 水防本部設置 8月24日 中学校開校記念招待バレーボール大会(中学校) 10月25日 小谷中学校竣工式 12月27日 小谷村スキー場雪不足対策本部設置	5,009人		観光客 897,200人	1,870,827千円 (昭和53年度)	小学生 415人 中学生 222人
昭和55年	1月21日 豪雪対策本部設置 5月15日 大網平岩駅停車場線道路改良竣工式 6月2日 行政無線開局 6月5日 奉納温泉宿泊施設竣工式 7月21日 南小谷小学校プール竣工 8月28日 林道鎌池線開通式 9月12日 冷害対策本部設置 9月15日 土谷生活改善センター竣工式 11月18日 民放小谷サテライト局竣工式 11月29日 松本2号橋竣工式 小谷防犯協会再編成総会 12月25日 南小谷小学校プール・給食棟、北小谷授産所竣工式 12月29日 豪雪対策本部設置	5,165人	農家数 960戸 田 345ha 桑畑 21ha 畑 85ha 乳牛 84頭 和牛 98頭	観光客 777,600人 所有自動車 乗用 1,228台 貨物 534台 二輪 22台 大特車 43台 マイクロ17台 軽四輪 543台 原付 853台	1,894,773千円 (昭和54年度)	加入電話 1,713台 小学生 399人 中学生 217人 第二次林業 構造改善事業 55年度~58年度 65歳以上人口 15.0%
昭和56年	1月7日 豪雪対策本部再開 1月19日 県スキー大会週間開催(～26日・梅池) 2月5日 全国中学校スキー大会(～7日・梅池) 4月4日 清水山地すべり発生(畜牛センター、牛移動) 6月23日 姫川増水により国道148号小谷橋西側決壊交通止め(24日午後復旧) 7月6日 中土水道竣工式 8月4日 県主催の青空公聴会、知事来村(開発センター) 8月23日 台風15号による村道等の災害26カ所 8月24日 グリーンスポーツ起工式 11月30日 姫川流域浦川砂防20周年及び清水山地すべり対策25周年記念式典	5,129人		観光客 790,600人 ホテル 20戸 旅館 41戸 ペンション10戸 ロッジ 95戸 民宿 109戸 計 275戸 収容人員 17,106人	2,162,668千円 土木費 246,965千円 耕地費 218,829千円 林道費 74,154千円 (昭和55年度)	小学生 390人 中学生 220人
昭和57年	1月18日 白岩トンネル起工式 2月21日 林道土沢線災害により通行不能 4月1日 収入役に諸角宣司氏就任 4月20日 白岩トンネル貫通式 6月2日 小谷村商工会館竣工式 6月17日 黒部川電力(株)北小谷発電所竣工式(1月14日営業運転開始) 7月15日 グリーンスポーツ竣工式 8月1日 台風10号による土砂崩落のため大系線不通 9月6日 冷害対策本部設置 9月10日 土倉上部土砂崩落2,000㎡ 9月28日 姫川湯橋竣工式	5,061人		観光客 841,300人 梅池スキー場 リフト 29基 白馬乗鞍 リフト 14基 コルチナ リフト 8基	2,322,463千円 土木費 344,915千円 耕地費 248,855千円 林道費 160,288千円 (昭和56年度)	小学生 382人 中学生 216人

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和57年	10月21日 全国へき地教育大会（北小谷小学校） 10月22日 国道月岡橋竣工式 11月15日 特急あずさ南小谷駅乗入れ 11月17日 惣五郎落し洞門竣工式 11月20日 中土駐在所竣工式 11月25日 小谷中学校寄宿舎完成 11月27日 中谷西側線竣工式 11月30日 基礎集落圏防雪体制整備事業完成（中谷・北小谷地区） 12月7日 梅池ゴンドラリフト竣工式 12月11日 白岩トンネル竣工式 12月12日 白馬乗鞍基幹センター竣工式 12月19日 中谷除雪基地竣工式					
昭和58年	3月20日 千国簡易水道竣工式 4月18日 小谷村長選挙（竹田保二氏無投票当選） 7月7日 NHK、FM放送（サテライト局）開始 7月11日 授産所用地造成開始 8月19日 授産所起工式 9月8日 梅池ジャンプ台70m級起工式 9月16日 葛草連部落閉じる 12月19日 授産所竣工式 12月22日 梅池ジャンプ台70m級こけら落し 12月24日 特急しなの南小谷駅乗入れ	4,957人		観光客 930,600人	2,334,639千円 土木費 295,826千円 耕地費 251,827千円 林道費 250,195千円 （昭和57年度）	小学生 364人 中学生 201人
昭和59年	1月17日 県スキー大会週間開催（～20日・梅池） 2月3日 豪雪対策本部設置、大雪による雪崩被害（北小谷地区） 2月10日 雪害救助法適用される 2月18日 副知事豪雪視察来村 3月8日 雪害救助法適用、3月18日まで延期 4月18日 豪雪対策本部解散 5月22日 北小谷小学校校体育館竣工式 6月16日 下里瀬水道竣工式 7月12日 村営グラウンド拡張工事、管理舎新築工事 7月26日 大雨により横根沢、東親沢が氾濫 11月20日 石坂冬期孤立集落機能維持施設整備事業完成 12月13日 里見牧場竣工式	4,897人		観光客 933,400人	2,535,147千円 土木費 330,567千円 耕地費 291,474千円 林道費 215,863千円 （昭和58年度）	小学生 344人 中学生 186人 第三期山振事業
昭和60年	3月21日 第3回ジュニアオリンピック開催（～23日・梅池） 3月26日 白馬小谷清掃センター竣工式 3月30日 村営グラウンド照明施設完成 4月1日 山村留学制度発足（中土小学校） 4月1日 大北広域消防発足 5月21日 行革推進本部設置 7月8日 大雨により国道148号通行止めとなる（～14日まで） 8月28日 小谷村行政改革大綱が策定される 10月1日 国勢調査人口5,000人を割る（4,699人） 11月16日 伊折水道竣工式 11月30日 川内村営住宅3戸竣工 12月18日 国道梅池大橋・川内橋渡初め式 12月24日 中電姫川社宅7棟を村営住宅として購入 12月26日 老人共同住宅竣工式	4,699人	農家数 858戸 田 326ha 桑畑 8ha 畑 70ha 乳牛 99頭 和牛 120頭	観光客 889,400人	2,558,371千円 土木費 475,464千円 耕地費 326,075千円 林道費 179,468千円 （昭和59年度）	給水施設 公営 10ヵ所 2,703人 その他 30ヵ所 1,644人 小学生 335人 中学生 202人 加入電話 1,950台 65歳以上人口 17.6%
昭和61年	3月21日 第4回ジュニアオリンピック開催（～23日・梅池） 3月29日 国鉄開業50周年記念式典 6月25日 千国大橋竣工式 7月1日 教育長に鷲澤正彦氏就任 7月19日 虫尾林道竣工式 8月23日 唐沢郵政大臣来村 11月11日 県道奉納橋竣工式 11月22日 平間・宮本飲料水供給施設竣工式	4,675人		観光客 949,700人 宿泊施設 275戸 収容人員 17,432人	2,538,761千円 土木費 383,155千円 耕地費 310,011千円 林道費 195,395千円 （昭和60年度）	村道 永久橋82ヵ所 木橋 28ヵ所 小学生 339人 中学生 196人
昭和62年	2月14日 全日本スキー競技会開催（～17日・梅池） 4月26日 小谷村長選挙（竹田保二氏当選） 7月1日 助役に鷲澤正彦氏、教育長に北村侖嗣氏就任 8月6日 南小谷郵便局舎竣工式 9月9日 浦川国有林治山事業30周年記念式 10月23日 中谷授産所竣工式 11月2日 南小谷小学校創立90周年記念式 11月23日 石原白山社大杉火事（24日夕鎮火）	4,632人		観光客 888,400人	2,610,935千円 土木費 475,795千円 耕地費 218,571千円 林道費 88,640千円 （昭和61年度）	小学生 329人 中学生 193人

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
昭和62年	12月6日 黒川橋竣工式 12月7日 農協小谷地区農業課事務所倉庫竣工式 12月25日 国道148号外沢以北建設省直轄工事政府予算案に入る					
昭和63年	2月5日 国道下里瀬トンネル起工式 2月15日 村長、議長カナダ訪問出発（22日帰国） 3月5日 長野自動車道松本インター開通式 3月31日 村道小谷温泉線を県道に移管 4月1日 北小谷小学校山村留学センター開所式 4月30日 下里瀬温泉保養センター改築工事起工式 5月17日 北小谷小学校危険校舎改築工事起工式 6月1日 1998年冬季オリンピック国内候補地に長野市決まる 6月17日 小谷村合併30周年記念植樹（大網栃ボラ地籍でとちの木植樹） 7月13日 村花に大山ざくら指定 7月15日 越智建設大臣村内視察 7月19日 千国地区農免農道竣工式 7月20日 北陸自動車道全通、糸魚川インター開通 7月31日 30周年記念雨飾山村民登山（146名参加） 8月3日 長野自動車道、松本～豊科間開通 8月20日 30周年記念30時間ソフトボール（午後1時30分から21日午後7時30分） 9月10～11日 30周年記念フェスティバル in 来馬開催 10月13日 中谷保育所移転（中土小学校北校舎へ） 10月23日 小谷中学校開校10周年記念式典 10月25日 下里瀬トンネル貫通式 11月2日 小谷村30周年記念式典 12月4日 下里瀬温泉サンテインおたり落成式 12月15日 北小谷小学校校舎改築竣工式 12月21日 県道千国北城線沓掛地籍で土砂崩落発生（5名死亡、1名重傷）	4,585人		観光客 910,400人 宿泊施設 278戸 収容人員 17,447人	2,621,020千円 土木費 475,795千円 耕地費 218,571千円 林道費 88,640千円 （昭和62年度）	小学生 314人 中学生 180人
昭和64年	1月7日 昭和天皇崩御	4,548人		観光客 1,246,500人	3,018,861千円 土木費 381,814千円 耕地費 130,993千円 林道費 91,348千円 （昭和63年度）	小学生 319人 中学生 166人
平成元年	1月8日 元号「平成」となる 1月14日 官庁第2第4土曜日閉庁施行 2月24日 昭和天皇大喪の礼 6月30日 小谷保育所プール新設工事竣工 7月16日 大北消防ポンプ操法大会で、第3分団小型ポンプ操法優勝 7月18日 千国駅行違い施設開業式 7月29日 おたり名産館竣工式（8月1日オープン） 8月2日 県道川尻小谷糸魚川線、中土工区開通竣工式 8月6日 県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部で、第3分団5位入賞 8月18日 信越山岳海洋横断国道、期成同盟会設立総会 8月27日 東京都三鷹市と友好市町村提携 11月8日 国道148号千国バイパス工区完成（延長2,376m） 12月15日 ホテル「グリーンプラザ白馬」オープン					
平成2年	2月11日 梅池で鉄砲水発生（スキー客2名死亡） 3月15日 国道148号中土トンネル起工式 3月22日 太田明村議死去 3月26日 白馬乗鞍交流センター竣工式 3月28日 全国町村会より優良町村表彰 4月1日 収入役に杉山寿二氏就任 4月29日 村議会議員選挙執行 5月2日 英国大使館一等書記官ポールマデン氏来村 5月8日 村議会議長に中村誠氏、副議長に太田清輝氏就任 7月4日 ニュージーランド国マールボロー市長一行来村 7月22日 大北消防ポンプ操法大会で、第3分団小型ポンプ操法の部優勝 8月5日 県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部で、第3分団準優勝 11月2日 第3セクター「北小谷リゾート開発(株)」設立 11月30日 国道148号「小谷道路」の建設省直轄改良事業起工式	4,474人	農家数 762戸 田 246ha 桑畑 3ha 畑 61ha 乳牛 54頭 和牛 81頭	観光客 1,417,100人	3,219,799千円 土木費 561,071千円 耕地費 225,152千円 林道費 121,395千円 （平成元年度）	小学生 304人 中学生 152人 65歳以上人口 21.4%

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他					
平成2年12月20日	ニュージーランドよりワーキングホリデーのため35名来村、歓迎セレモニー	4,430人		観光客 1,454,600人 宿泊施設 270戸 収容人員 19,136人	3,664,889千円 土木費 800,673千円 耕地費 279,472千円 林道費 89,524千円 (平成2年度)	小学生 290人 中学生 145人					
12月26日	「小谷村第三次総合計画」答申										
平成3年1月1日	小谷村診療所に一谷英夫医師赴任										
1月8日	助役鷺澤正彦氏離任										
1月14日	竹田村長以下15名ニュージーランド国訪問										
~20日	マールボロー地区と姉妹都市協定調印										
1月30日	北小谷駐在所改築竣工式										
2月5日	白馬コルチナ国際スキー場で雪崩(パトロール員1名死亡)										
3月15日	中土トンネルその2(南口)安全祈願祭										
3月25日	中土真木地区で鉄砲水発生、村・県道とも通行止め										
4月13日	石坂地籍で土砂崩落のため村道通行止め										
4月21日	小谷村長選挙執行										
4月26日	村長に郷津久男氏就任										
6月16日	1998年冬季オリンピック開催地、長野に決定										
7月1日	助役に杉山寿二氏、収入役に小林三郎氏就任										
8月11日	アシスタント・イングリッシュ・ティーチャーのスザンヌ・ドイグさん来村										
9月27日	台風19号で58戸被害(推定被害総額、1億3百万円余)										
9月29日	大北縦断駅伝大会で小谷村3連勝										
8月11日	杉山助役を団長に4名がイギリス国オタリー町を訪問										
~16日											
11月25日	林道西山線開通式										
12月10日	ニュージーランドよりワーキングホリデーのため55名来村										
平成4年1月18日	初のオリンピック選手、猪又由美さん壮行会	4,386人		観光客 1,484,800人	3,955,644千円 (平成3年度)	小学生 268人 中学生 155人					
1月28日	県道川尻小谷糸魚川線、白岩地籍で地すべり発生(白岩~田中下間全面通行止め)										
2月18日	スザンヌさん帰国										
4月1日	特産品開発センター、温泉熱利用山菜栽培ハウス、小谷楽農倶楽部農産加工処理施設オープン										
4月17日	国道148号中土トンネル貫通										
5月4日	イギリス、オタリー・セントメリー町と友好協定調印										
7月7日	有線放送施設改修工事起工式										
7月9日	国道148号湯原トンネル貫通										
7月27日	福祉バス運行開始										
9月20日	北小谷小学校大綱分校さよなら運動会開催										
10月4日	し尿処理施設建設工事起工式										
11月30日	村道川内下松沢線道路改良全線完成										
12月4日	小谷村営社会体育館竣工式										
12月10日	梨平飲料水供給施設完成										
平成5年1月30日	池原下村営住宅1棟4戸建て完成						4,324人		観光客 1,518,200人	4,815,092千円 (平成4年度)	小学生 246人 中学生 155人
2月1日	第42回全国高等学校スキー大会開催(~5日・梅池)										
3月25日	北小谷小学校大綱分校閉校										
5月3日	千国の庄史料館、千国番所オープン										
7月30日	信州博覧会「大町・北安曇の日」に286名参加										
10月1日	小谷村誌全3巻完成										
10月6日	小谷村体育協会が社会体育優良団体として文部大臣表彰										
11月15日	国道148号線下里瀬~川尻間新ルート供用開始										
12月3日	村道中西谷側線中谷橋完成										
平成6年3月17日	小谷村議会が全国優良町村議会表彰	4,283人		観光客 2,039,500人	5,026,423千円 (平成5年度)	小学生 257人 中学生 136人					
4月1日	宮下千国崎飲料水供給施設完成										
4月24日	クリーンコスモ姫川操業開始										
4月24日	村議会議員選挙執行(16人から14人へ議員定数削減)										
5月9日	村議会議長に小林守男氏、副議長に今井力氏就任										
5月24日	県道川尻小谷糸魚川線長崎工区竣工式										
5月30日	国道148号平倉トンネル起工式										
7月1日	教育長に細野一男氏就任										
7月20日	梅池ピジターセンター、ロープウェイ営業開始										



年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他					
平成6年9月21日	(株)オタリGAC工場設立基本協定調印	4,307人	農家数 745戸 田 205ha 畑 58ha 乳牛 40頭 和牛 44頭 豚 300頭	観光客 1,692,000人	4,747,137千円 (平成6年度)	小学生 270人 中学生 132人 65歳以上人口 25.2%					
10月25日	村道池原下来馬線浦川橋完成										
11月25日	国道148号湯原～平岩間供用開始										
平成7年1月17日	阪神淡路大震災発生										
2月11日	千葉県長生郡白子町と姉妹都市調印										
4月23日	小谷村長選挙(郷津久男氏無投票当選)										
6月1日	池原簡易水道供用開始										
7月1日	助役に杉山寿二氏、収入役に小林三郎氏再任										
7月3日	小谷村福祉センター「せせらぎ」オープン										
7月11日	梅雨前線集中豪雨災害発生(災害救助法及び激甚災害指定適用される)										
8月1日	雨中地区農業集落排水施設つなぎ込み開始										
8月21日	(株)オタリGAC工場操業開始										
9月12日	国道148号の迂回路として県道山之坊大峰線が開通										
10月20日	山中稔総務課長死去										
11月30日	『7.11豪雨災害対策本部』解散										
12月11日	小谷村福祉センター「せせらぎ」業務再開										
12月21日	小谷村選挙管理委員会が自治大臣表彰										
12月22日	国道148号平岩～小滝間仮復旧										
平成8年1月13日	白子町スキー交流教室開催(～15日・梅池)	4,245人		観光客 1,734,100人 宿泊施設 275戸	5,025,154千円 (平成7年度)	小学生 255人 中学生 114人					
1月16日	南小谷～小滝駅間で代行バス運行開始										
2月15日	常法寺「銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像」県宝に指定										
3月22日	小谷村第3次総合後期計画及び国土利用計画策定										
3月26日	農作物等残雪対策本部設置										
4月1日	雨中地区農業集落排水施設供用開始										
4月22日	特別養護老人ホーム「白嶺」(白馬村)オープン										
5月8日	小林守男氏議長再任、西神正文氏副議長就任										
6月24日	集中豪雨(～26日)国道148号通行止め、姫川湯橋右岸側流出										
7月11日	7.11梅雨前線豪雨災害復興式典開催										
7月15日	「中土臨時警備派出所」開設										
7月24日	新小谷橋起工式										
7月31日	小谷村消防団「防災功労者消防庁長官表彰」受賞 早起き野球小谷リーグ20周年記念事業、東京ドームで親善野球										
8月1日	「雨飾高原キャンプ場」オープン										
9月4日	小谷村消防団「防災功労者内閣総理大臣表彰」受賞										
9月25日	マールポロー女子高校生一行来村(～27日)										
10月25日	高度防災行政無線実験システム開局										
11月1日	中土バイパス開通										
12月6日	「12.6蒲原沢土石流災害」発生(13名死亡、1名行方不明)										
平成9年3月5日	「牛方宿」を村有形文化財、「コメツガ」を村天然記念物に指定						4,226人		観光客 1,677,900人	8,330,956千円 (平成8年度)	小学生 246人 中学生 121人
3月17日	長野地方務局白馬出張所統合										
3月18日	塩坂トンネル開通										
4月1日	第30回SAJ公認スキー学校アニバーサリー大会(～4日・梅池)										
4月23日	小谷村消防団日本消防協会会長表彰を受ける(蒲原沢土石流災害における災害救助活動に対して)										
5月3日	友好都市協定5周年記念セレモニー(イギリス オタリーセントメリー町)										
5月4日	友好都市協定5周年記念事業で「友情の鐘」交換(イギリス オタリーセントメリー町訪問)										
5月7日	「12.6蒲原沢土石流災害」行方不明者捜索活動開始(～11日)										
5月11日	蒲原沢土石流災害対策本部解散										
5月12日	小谷村消防団が蒲原沢土石流災害出動消防団を代表し、災害救助功労団体として県知事より表彰を受ける										

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成9年5月14日	特環公共下水道事業「白馬乗鞍地区」処理場建設安全祈願祭					
5月16日	「12.6蒲原沢土石流災害」行方不明者発見					
5月22日	村内小学校6年生、姉妹都市白子町を訪問					
6月1日	農業集落排水事業千国地区供用開始					
7月10日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村が建設大臣より感謝状を受ける					
7月11日	イギリス オタリーセントメリー町との友好都市協定締結5周年を記念し、オタリー・小谷両町村の「友好の鐘」交換					
7月31日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村が消防庁官表彰を受ける					
9月3日	蒲原沢土石流災害における救出捜索活動に対して、小谷村消防団が内閣総理大臣より防災功労表彰を受ける					
9月5日	小谷村有線放送農業組合でインターネット接続開始					
10月4日	マールボロー新市長訪問					
10月21日	松澤周也さん監査事務功労者自治大臣表彰受賞					
10月28日	新梅池山荘竣工式					
11月13日	行政相談委員中村誠さん総務庁長官表彰受賞					
11月21日	蒲原沢土石流災害慰霊祭					
11月25日	国道148号「小谷道路」湯原～下寺間供用開始					
11月29日	大糸線開通式					
12月13日	長崎村営住宅完成					
12月17日	来馬温泉復旧					
12月27日	姫川温泉復旧					
平成10年2月	長野冬季オリンピック開催	4,100人		観光客 1,419,500人	7,662,180千円 (平成9年度)	小学生 239人 中学生 127人
3月	長野パラリンピック、バイアスロン競技で小林深雪さん金メダル獲得					
3月22日	小林深雪さんに村民栄誉賞授与					
4月26日	小谷村議会議員一般選挙					
4月28日	小林深雪さん、中村由紀さん、中村洋隆さん、長野県スポーツ栄誉賞受賞					
4月29日	竹田保二さん勲五等双光旭日章を受章					
6月25日	小谷村婦人会設立					
7月12日	第18回参議院議員通常選挙					
7月19日	小谷村40周年記念村民運動会開催					
8月17日	「小谷民謡6曲」を村有形文化財に指定					
10月8日	小谷村40周年村民ゴルフ大会開催					
10月24日	南小谷小学校開校100周年記念行事					
11月1日	小谷村40周年記念野球大会					
11月20日	石原橋竣工式					
12月3日	新国界橋開通式					
平成11年2月	小谷村3小学校の運営に関する審議会設置、諮問	4,043人		観光客 1,461,900人	5,750,891千円 (平成10年度)	小学生 230人 中学生 117人
2月16日	'99全日本スキーマスターズ大会開催 (18日まで 白馬乗鞍)					
2月26日	小谷村40周年記念式典、庁舎増改築、保健センター等竣工式開催					
3月16日	地域振興券使用始まる(9月15日まで)					
4月2日	小谷村図書館「どんぐり」オープン					
4月25日	小谷村長選挙(郷津久男氏無投票当選)					
5月3日	第20回塩の道祭りにおいて「古の結婚式」を開催					
6月	小谷村の医療に関する審議会を設置、諮問					
7月1日	杉山助役、小林収入役再任 北アルプス広域シルバー人材センター小谷事務所開設					
8月1日	「恐竜足跡化石」を村天然記念物に指定 小谷村郷土館リニューアルオープン、恐竜の足跡化石を展示					
9月22日	小谷温泉大橋竣工					
10月2日	村道妙高小谷線4年ぶりに通行可能					
10月4日	戸籍事務のコンピュータ化開始					
10月8日	「道の駅おたり」営業開始					
10月26日	災害復興記念公園除幕式					

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成12年	2月1日 北アルプス広域連合発足 2月23日 小谷村の医療に関する審議会より答申 3月6日 小谷村3小学校の運営に関する審議会より答申 3月8日 白子町より送られた「黒松」を道の駅へ植樹 3月22日 残雪対策本部を4年ぶりに設置 4月1日 小谷村情報公開制度スタート・介護保険制度スタート 4月5日 民間有志14名がニュージーランド・マールボロ地区を訪問 5月2日 静岡県小笠町と姉妹町村盟約の締結 5月14日 小谷村農業委員会選挙 6月8日 梅池ヒュッテ移転新築で竣工式 6月23日 小谷村振興計画審議会の委員を委託、小谷村第4次総合計画策定にあたり基本的考えを諮問 7月1日 小谷村選挙管理委員会改選 「塩倉」を村有形文化財に指定 8月10日 白馬乗鞍下水道通水式 8月27日 南小谷地区ナイターソフトボール20周年記念事業を開催 9月7日 サンテインおたりにリニューアルオープン 9月22日 姫川災害復旧助成事業竣工 9月22日 中谷川流域災害復旧事業竣工 10月1日 国勢調査実施（人口4,276人） 11月21日 国道148号小谷大橋開通 11月22日 小谷村第4次総合計画案答申	4,276人	農家数 532戸 田 152ha 畑 43ha 肉牛 26頭 豚 300頭	観光客 1,388,000人	4,852,443千円 （平成11年度）	小学生 235人 中学生 105人 65歳以上人口 27.5%
平成13年	3月 行政改革推進委員会を設置 5月1～2日 第7回日本海太平洋塩の道会議開催 5月14日 ニュージーランド姉妹都市会議へ参加 （村長他3名） 6月25日 統合小学校建設候補地選定に関する審議会を設置し諮問 8月14日 田中知事へりにて村内視察 8月31日 姉妹都市白子、小笠町を訪問 11月3日 相澤由二さん勲五等瑞宝章を受章	4,248人		観光客 1,273,000人 宿泊施設 255戸	4,505,322千円 （平成12年度）	小学生 213人 中学生 110人 第4次総合計画
平成14年	1月5日 豪雪対策本部設置 2月5日 小谷村の医療に関する審議会が「小谷村診療所の改築に係る診療所の規模並びに建設場所について」答申 2月19日 統合小学校施設等建設に関する審議会設置 2月28日 統合小学校施設等建設に関する審議会に小谷村統合小学校施設等建設構想の策定を諮問 3月4日 統合小学校建設候補地選定に関する審議会から答申 3月8日 小林深雪さんソルトレイクパラリンピック出場 3月15日 竹田孝司さん勲六等単光旭日章を受章 3月21日 第1回中学生海外研修（ニュージーランド・マールボロでホームステイ） 4月21日 小谷村議会議員選挙（立候補14名、無投票当選） 4月29日 元消防団長 太田喜八郎さん、勲六等瑞宝章を受章 5月10日 村議会議長に中村勲氏、副議長に石川善浩氏就任 10月1日 台風21号接近、警戒連絡本部設置 10月29日 統合小学校に関するワークショップを役場で開催 11月18日 親沢橋 土木学会選奨土木遺産認定	4,197人		観光客 1,200,400人	4,218,195千円 （平成13年度）	小学生 198人 中学生 113人
平成15年	3月27日 統合小学校施設等建設に関する審議会から小谷村統合小学校施設等建設構想の策定について答申 4月21日 「恐竜足跡化石」県天然記念物に指定 4月22日 小谷村長選挙告示（小林三郎氏無投票当選） 4月29日 元消防団長 栗田誠さん、勲六等瑞宝章を受章 6月1日 小谷村営バス出発式。村内6路線運行開始 7月1日 助役に千国富司氏就任（地方自治法の規定に基づき、村に収入役を置かず、収入役の事務は助役が兼掌） 8月4日 白馬村・小谷村合併研究会を設置 10月1日 白馬小谷任意合併協議会を設立	4,122人		観光客 1,154,200人	4,340,074千円 （平成14年度）	小学生 198人 中学生 111人

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成16年	4月1日 農業集落排水事業 下里瀬地区供用開始 4月29日 前村長 郷津久男さん、叙勲旭日双光章を受章 5月3日 牛方宿リニューアルオープン 5月10日 新小谷診療所開所式 5月13日 合併意向調査を実施 6月22日 村議会議長に中村勲氏、副議長に相澤誠男氏就任 7月1日 合併に関する住民意識調査結果記者発表（結果：反対票約60%により自立を選択） 7月22日 白馬小谷任意合併協議会解散 10月23日 新潟中越沖地震発生（小谷村、震度3 特に被害なし） 12月10日 白岩飲料水供給施設竣工	4,052人		観光客 981,200人	4,273,045千円 （平成15年度）	小学生 178人 中学生 108人
平成17年	2月22日 スペシャルオリンピックス、ラトビア共和国選手団入村 4月1日 役場の組織替えを行い、建設水道課と農林課を統合し振興課とする 小谷村観光連盟組織強化。県より齊藤 剛氏を参事として迎える（2年間） 小谷村観光連盟を別室（旧食堂）へ 棚田オーナー制度開始 7月3日 小谷村総合防災訓練を実施（下里瀬河原） 7月9日 7.11豪雨災害10周年行事講演会開催（国交省松本砂防事務所長） 7月15日 第8回白馬スノーハーブクロスカントリー大会 駅伝ファイヤーマンの部で小谷村消防団チーム優勝 11月24日 村道川尻線 姫川橋開通 12月26日 小谷村雪害警戒本部を設置 （役場観測で積雪209cmを記録） 12月31日 コルチナスキー場上部で雪崩発生（パトロール員1名ケガ）	3,920人	農家数 461戸 田 98ha 畑 39ha 肉牛（数値公表なし） 豚 221頭	観光客 1,021,300人	4,122,088千円 （平成16年度）	小学生 192人 中学生 101人 65歳以上人口 31.3%
平成18年	1月4日 役場観測で積雪222cmを記録 1月5日 小谷村豪雪対策本部設置 1月7日 小谷村に災害救助法が適用される 1月8日 田中県知事、副知事、土木部長、豪雪視察来村 1月13日 大綱、深原地区等へ除雪ボランティア受け入れ（～17日） 1月16日 小谷村へ県職員雪片付け支援隊が派遣される（～17日） 3月 小林深雪さんトリノパラリンピック出場（バイアスロン競技で金メダル・銀メダル獲得） 3月16日 北小谷小学校閉校式 3月17日 南小谷小学校閉校式 3月18日 中土小学校閉校式 山村留学センター閉所 3月20日 豪雪対策本部を残雪対策本部に切り替え 4月1日 小谷小学校竣工記念バレーボール教室 小谷村消防団機構改革により5分団制となる 4月7日 小谷小学校開校式及び入学式挙行 4月11日 ニュージーランド・マールポロ地区市長一行来村 4月23日 小谷村議会議員一般選挙執行（14人から10人へ議員定数削減） 4月29日 元消防団長 松澤敬夫さん、叙勲瑞宝単光章を受章 5月8日 村議会議長に相澤誠男氏、副議長に北村利幸氏就任 5月12日 小谷温泉地籍土砂流出により通行止め 5月19日 元村議 故山田尚二さん、叙勲旭日単光章を受章 7月15日 第9回白馬スノーハーブクロスカントリー大会 駅伝ファイヤーマンの部で小谷村消防団チームが二連覇 7月17日 小谷温泉地籍道路崩壊により通行止め 7月22日 小谷野球リーグ発足30周年事業30時間野球開催 9月1日 地方自治法の改正により、村内23カ所の公の施設の管理に指定管理者制度を導入 9月20日 中学生が登校途中で熊に襲われ負傷。この年、熊の異常出沒	3,854人		観光客 924,500人 宿泊施設 209戸	4,995,499千円 （平成17年度）	小学生 181人 中学生 98人 第4次総合計画（後期計画）策定

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成18年11月3日	元長野県醸友会会長 荻澤有也さん、叙勲黄綬褒章を受章	3,734人		観光客 980,100人	3,799,150千円 (平成18年度)	小学生 176人 中学生 79人
11月16日	構造改革機構特別区域計画「小谷杜氏の郷特区(どぶろく特区)」に認定される					
11月17日	一般国道148号 新光明沢橋開通					
11月22日	一般県道 川尻小谷糸魚川線 中谷郷山住トンネル開通					
11月30日	小谷小学校プール竣工					
12月4日	首相官邸にて「小谷杜氏の郷特区」の認定書が、安部内閣総理大臣から小林村長に授与される					
12月19日	元村議 故中村節三さん、叙勲旭日単光章を受章					
12月28日	小谷村役場観測で積雪なし					
平成19年2月19日	姫川温泉ホテル国富従業員宿舍裏落石 従業員避難					
3月6日	小谷温泉地籍土砂流出により通行止め					
3月22日	森林セラピー基地認定					
3月25日	能登半島沖地震発生 (小谷村震度3、特に被害なし)					
4月1日	地方自治法の改正により助役を副村長に改める 会計管理者を置く 小谷村消防団へ女性5名入団 小谷村長選挙執行(小林三郎氏当選)					
4月22日	元消防団長 中村勲さん、叙勲瑞宝単光章を受章					
4月29日	小谷中学校改修のため旧南小谷小学校へ仮移転					
5月12日	副村長に相澤保氏就任					
7月1日	役場の組織替えを行い、企画財政課を総務課に統合、観光商工業課と振興課を統合し観光振興課とし三課体制となる					
7月2日	小谷小学校プールこけら落とし					
7月16日	新潟県中越沖地震発生 (小谷村震度3、被害なし)					
10月1日	小谷村ケーブルテレビ放送開局					
10月21日	第3回長野県女性消防団員意見発表会に於いて、第1分団班長の五十嵐康子さん最優秀賞を受賞					
10月30日	日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」認証					
11月26日	小谷中学校耐震補強大規模改修工事竣工					
11月30日	そば乾燥調整製粉施設完成					
12月1日	小谷中学校仮移転から引越越し					
平成20年2月3日	梅池高原スキー場、立入禁止規制中の林道コースで雪崩事故発生(愛知大学学生2名が亡くなる)	3,665人		観光客 999,400人	4,148,788千円 (平成19年度)	小学生 185人 中学生 78人
3月12日	第32回全日本マスターズスキー選手権梅池大会開催(14日まで)					
5月4日	小谷村観光連盟20周年 第29回塩の道まつりイベントで初のナイトウォークを実施					
5月26日	村議会議長に北村利幸氏、副議長に原俊司氏就任					
7月2日	燃料高騰化 ガソリン180円台に					
8月31日	合併50周年記念親睦野球大会が開催される(早起き野球リーグ主催)					
9月17日	小谷村木が「ブナ」に決定 小谷村木ブナのロゴマーク決定					
10月5日	小谷村合併50周年記念式典及び記念イベントが開催される					
10月26日	小谷村梅池地区に梅池ウッドチップロード完成 こけらおとしの記録会が開催される					
11月7日	合併50周年記念講演会 女優の市原悦子さん来村					
12月30日	鷺澤定雄さん、厚生労働大臣表彰受賞					
平成21年1月15日	小谷村里山整備推進協議会「長野県ふるさとの森林づくり大賞」受賞	3,579人		観光客 980,500人	3,454,067千円 (平成20年度)	小学生 171人 中学生 81人
2月18日	「小谷インバウンド誘致協議会」発足					
3月27日	農林水産省事業「田舎で働き隊」小谷村で林業体験実施(～29日まで)					

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成21年4月1日	小谷村振興公社が株式会社化「株式会社 おたり振興公社」へ					
4月20日	牛方宿（旧千國家住宅）県宝として登録					
4月23日	塩の道祭りが30周年を迎える					
5月1日	「雨飾荘」リニューアルオープン					
5月27日	梅池ウッドチップロードで大北地区植樹祭開催					
5月31日	石坂地区小谷村森林体験交流施設「ブナの木亭」開所					
6月16日	「ようこそ「移動」知事室へ」で村井仁長野県知事来村					
7月23日	大宮諏訪神社、深原字宮諏訪神社、黒川諏訪神社					
9月24日	それぞれの社叢を村天然記念物に指定 小谷・白馬においてカシノナガキクイムシによるナラ枯れを発見。拡大傾向に					
10月1日	小谷村森林セラピー事業「癒しの宿」認定					
11月7日	山本国弥さん、国土緑化推進機構より「炭焼き達人」に認定される					
12月12日	中土観光交流センター「やまつばさ」竣工 奉納鷲澤捨男さん、総務大臣表彰受賞					
平成22年1月17日	長野県スキー大会週間 梅池で開催（～23日まで）	3,221人	農家数 413戸 田 98ha 畑 39ha 肉牛 13頭 豚 247頭	観光客 936,200人	4,960,366千円 （平成21年度）	小学生 172人 中学生 76人 65歳以上人口 26.2%
3月1日	道の駅おたり リニューアル完成					
3月17日	サンテインおたり リニューアル完成					
3月23日	「森の恵み地域の恵み探検隊事業」文部科学大臣 賞受賞					
3月25日	旧小谷村保育園最後の卒園式が行われる					
4月9日	小谷村保育園落成式 子育て支援センター開設					
4月10日	北小谷ケアハウス「いわかがみ」開所式が行わ れる					
4月25日	小谷村議会選挙執行 平田優さん 瑞宝単光章受章					
5月7日	村議会議長に北村利幸氏再任、副議長に宮澤治 男氏就任					
5月9日	上手村松澤敬夫さん、伊勢神宮社殿茅葺工職人 として決定					
7月15日	大網地区 砂防事業功労表彰を受賞する					
7月17日	小谷小学校地域学習として「小谷っ子タイム」始 める					
8月8日	長野県知事選挙。阿部守一氏当選					
平成23年1月26日	小谷中学校 山田優梨菜さん ノルディック世 界ジュニア選手権大会スペシャルジャンプ競技 に出場	3,167人		観光客 963,900人 宿泊施設 174戸	4,319,350千円 （平成22年度）	小学生 159人 中学生 89人
2月4日	東京都町田市へ雪のプレゼントを初開催					
3月11日	東北地方太平洋沖地震・長野県北部地震発生（小 谷村、震度2 特に被害なし）					
3月18日	小谷村第5次総合計画策定					
4月1日	小谷村診療所 中井和男医師着任					
4月11日	北小谷観光交流センター“S” ウェルネスおたり 竣工式					
4月24日	小谷村長選挙、松本久志氏無投票当選					
4月29日	北小谷観光交流センター“S” ウェルネスおたり オープン					
6月18日	原俊司さん 消防功労により瑞宝単光章受章 東京小谷会解散					
7月1日	副村長に荻澤隆氏就任 庁内組織編成 総務課・住民福祉課・観光振興 課・建設水道課の4課体制スタート 観光振興課内に特産品推進準備室設置					
7月16日	相澤喜久子医師 瑞宝双光章受章					
8月8日	稗田山大崩100年シンポジウム開催					
8月31日	月岡上村営住宅竣工					
9月5日	集落支援員配置が始まる					
10月1日	地域おこし協力隊員の配置が始まる					

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成23年10月21日 11月20日 12月18日	小谷村千国老人クラブ JR 東日本より感謝状 小谷村有線放送農業協同組合 終了式典挙行 小谷中学校山田優梨菜選手 全日本（吉田杯ジャンプ大会）で準優勝					
平成24年2月18日 4月1日 5月1日 5月11日 7月3日 7月27日 10月1日 11月1日	静岡県菊川市と「災害時等の相互応援に関する協定」調印 有線放送農協事業終了にともない音声告知放送スタート 特産品推進準備室から移行し、特産推進室がスタートする 地域づくり応援団の配置が始まる 山本武治さん 教育功勞により瑞宝双光章受章 村議会議長に宮澤治男氏、副議長に藤原賢司氏就任 千葉県白子町と「災害時等の相互応援に関する協定」調印 姫川温泉公園竣工 小谷村空き家等の適正管理に関する条例の施行 空き家バンク運用開始 梅池ゴンドラリフト株式会社ふるさと企業大賞（総務大臣賞）受賞	3,089人		観光客 989,100人	3,925,141千円 （平成23年度）	小学生 143人 中学生 86人
平成25年3月29日 6月9日 11月3日 11月16日	サンテインおたり 改修工事竣工（多目的ホール等） 村営住宅 ファミリーオ梅池 竣工 伊折農山村体験交流施設「ゆきわり草」竣工式 太田武彦さん 瑞宝双光章受章 県道千国北城線梅池バイパス「梅池パノラマ橋」開通式 村道林頭線供用開始 延長：248m 総工費：282百万円	3,028人		観光客 991,400人	3,711,615千円 （平成24年度）	小学生 143人 中学生 87人
平成26年1月21日 2月11日 3月24日 5月8日 6月4日 11月13日 11月22日	山田優梨菜選手（白馬高）ソチオリンピック女子ジャンプ競技出場決定（小谷村から2人目のオリンピック選手） ソチオリンピックパブリックビューイング開催（早朝 2：30より、約120人が集まり山田優梨菜選手を応援） 牧の入茅場が文化庁「ふるさと文化財の森」に設定される 村議会議長に北村利幸氏、副議長に太田武彦氏就任 大網農山村体験交流施設「つちのいえ」竣工式 国道148号 雨の中月岡バイパス道路改築事業（小谷村 北雨中地区）着工式 22：08分 長野県神城断層地震発生 震度6弱 22：37分 震度5弱余震発生 災害対策本部設置・災害救助法適用 村内9か所に避難所開設 負傷者2人、軽症者2人・全壊33棟・大規模半壊18棟・半壊61棟・一部損壊223棟・非住家被害87棟	2,964人		観光客 954,100人	3,864,654千円 （平成25年度）	小学生 131人 中学生 83人
平成27年1月15日 ～21日 3月27日 6月7日 7月1日 7月12日 7月22日 10月3日 11月2日	第37回長野県スキー大会週間 梅池高原スキー場等で開催 上信越高原国立公園の名称が変更され、「妙高戸隠連山国立公園」が誕生 国道148号小谷道路の完成を祝う会開催 副村長に荻澤隆氏再任 「7.11豪雨災害」20年事業小谷村シンポジウム 白馬ライオンズクラブと「連携協定」調印 南小谷駅開業80周年記念セレモニー開催 ギフチョウ・ヒメギフチョウが小谷村天然記念物に指定される	2,924人	農家数 341戸 田 84ha 畑 24ha 豚 135頭	観光客 968,400人 宿泊施設 146戸	3,964,105千円 （平成26年度）	小学生 123人 中学生 76人
平成28年2月5日 2月9日	小谷村総合戦略、人口ビジョン策定 第5次総合計画（後期）策定 梅池自然園（国立公園内）に観光・防災Wi-Fiを整備	2,872人		観光客 897,300人	5,151,623千円 （平成27年度）	小学生 117人 中学生 76人

年 代	で き 事	人 口	農 林 業	観光商工業	決 算 額	そ の 他
平成28年3月24日	小谷村震災復興住宅竣工式 4地区6棟12戸 総工費：397百万					
3月29日	小谷村震災復興住宅竣工（戸石2棟4戸・長崎2棟4戸・馬越1棟2戸） 「北アルプス連携自立圏形成に係る連携協定」調印（北アルプス連携自立圏） 「消費生活相談の広域的対応に関する協定」調印（北アルプス連携自立圏） 「成年後見支援センター運営事業の広域的対応に関する協定」調印					
5月11日	長野県建築士会大北支部と「災害時における応急危険度判定の協力に関する協定」調印 猪股英彦さん 警察協力功労（山岳遭難救助）により 叙勲瑞宝単光章を受章					
5月16日	村議会議長に北村利幸氏、副議長に横澤かつ子氏就任					
7月22日	小谷村震災復興住宅竣工（稲場1棟2戸）					
8月1日	長野県神城断層地震対策本部解散					
11月4日	千国駅リニューアル式典					
平成29年1月30日	深原移住おためし住宅竣工 土倉移住おためし住宅竣工	2,960人		観光客 884,400人	7,565,152千円 （平成28年度）	小学生 121人 中学生 66人
3月31日	簡易水道事業統合（経営変更認可）					
4月4日	コーマンジャパン(株)と「包括連携に関する協定」調印					
4月18日	クロシジミが小谷村天然記念物に指定される					
4月19日	(株)モンベルと「アウトドア活動等の促進を通じた地域活性化に関する包括連携協定」調印					
6月1日	梅池ピジターセンターリニューアルオープン					
7月1日	特定非営利活動法人 ACT と「災害時応援協定」調印					
7月4日	郵便局と「地域及び災害発生時における協力に関する協定」調印					
9月1日	ヤフー(株)と「災害に係る情報発信等に関する協定」調印					
11月12日	大糸線全線開通60周年記念事業「雪月花」が特別運行					
12月1日	日本ケーブルテレビと「災害時における臨時災害放送局開設運用の支援に関する協定」調印					
平成30年1月22日	生活協同組合コープながのと「災害時における応急生活物資供給等に関する協定」調印 生活協同組合コープながのと「高齢者等地域見守り活動に関する協定」調印					
2月10日	平田悠理選手（小谷中） 全国中学校スキー大会スペシャルジャンプ競技優勝					
3月26日	ネスレ日本(株)と「包括連携に関する協定」調印					



# 公官庁一覽

名 称	所 在 地	電 話
県 出 先 機 関	長野県姫川砂防事務所 大町警察署 北小谷駐在所 大町警察署 小谷駐在所	大字千国乙10307番地 3 (82) 3100 大字北小谷1770番地 (85) 1004 大字千国乙6749番地 6 (82) 2110
村 機 関	小谷村役場 おたり開発総合センター 小谷村地域包括支援センター 小谷村福祉センター (せせらぎ) 小谷保育園 梅池社会体育館 白馬乗鞍交流センター 小谷村郷土館 牛方宿 千国の庄史料館・千国番所 特産品開発センター おたり名産館 小谷村社会就労センター 雨中事業所 〃 北小谷分場	大字中小谷丙131番地 (82) 2001 小谷村役場併設 〃 小谷村役場内 (82) 3135 大字中小谷丙2544番地 3 (82) 2430 大字千国乙3433番地 (82) 2170 大字千国乙12840番地 1 (83) 3006 大字千国乙5481番地 1 (82) 3187 大字千国乙6747番地 (82) 3663 大字千国乙840番地 1 (71) 5610 大字千国乙3125番地 (82) 2536 大字中小谷丙6467番地 1 (82) 2205 大字千国乙6747番地 (82) 2526 大字千国乙6764番地 9 (82) 2153 大字北小谷4318番地 7 (85) 1441
学 校 関 係	村立小谷中学校 村立小谷小学校	大字千国乙3800番地イ (82) 2234 大字千国乙3387番地 1 (82) 3522
医 療 機 関	小谷村診療所 小谷歯科医院	大字中小谷丙2520番地 1 (82) 2044 〃 (82) 2762
そ の 他	小谷村観光連盟 小谷村商工会 道の駅小谷 おたり振興公社 (サンティンおたり内) 梅池山荘 雨飾荘 ケアハウス いわかがみ 'S' ウェルネスクラブ小谷 大北農協おたり支所 〃 中土支所 〃 北小谷支所 南小谷郵便局 中土郵便局 北小谷郵便局 JR東日本 南小谷駅	小谷村役場内 (82) 2233 大字千国乙6762番地 (82) 2888 大字北小谷1861番地 1 (71) 6000 大字中小谷丙2504番地 9 (82) 3053 大字千国乙12883番地 1 (83) 3113 大字中土18926番地 1 (85) 1607 大字北小谷1717番地 (71) 6611 〃 (71) 6622 大字千国乙10351番地 6 (82) 2003 大字中土7249番地 3 (85) 1301 大字北小谷1826番地 3 (85) 1101 大字中小谷丙85番地 (82) 2206 大字中土7301番地 (85) 1336 大字北小谷1850番地 7 (85) 1142 大字千国乙10356番地 (82) 2034

## 小谷村村勢要覧資料集

— 2018 —

### 小 谷 村

〒399-9494

長野県北安曇郡小谷村大字中小谷丙131

☎0261-82-2001

ホームページアドレス▶ <http://www.vill.otari.nagano.jp>

印刷／ほおずき書籍株式会社